

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																			
	現 行	改 正																																																				
<p>4. 施工パッケージ</p> <p>4-1 コンクリート打設(深礎工)</p> <p>(1) 条件区分</p> <p>条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 コンクリート打設(深礎工) 積算条件区分一覧 (積算単位:m³)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>打設工法</th> <th>コンクリート</th> <th>設計日 打設量</th> <th>養生工の 種類</th> <th>圧送管 延長距離区分</th> <th>現場内小 運搬の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">コンクリート ポンプ車打設</td> <td rowspan="12">(表 4.3)</td> <td rowspan="12">10m³以上 100m³未満</td> <td rowspan="4">養生無し</td> <td>延長無し</td> <td rowspan="12">-</td> </tr> <tr><td>60m以下</td></tr> <tr><td>60mを超え120m以下</td></tr> <tr><td>120mを超え180m以下</td></tr> <tr><td>180mを超え240m以下</td></tr> <tr> <td rowspan="4">一般養生</td> <td>延長無し</td> </tr> <tr><td>60m以下</td></tr> <tr><td>60mを超え120m以下</td></tr> <tr><td>120mを超え180m以下</td></tr> <tr><td>180mを超え240m以下</td></tr> <tr> <td rowspan="4">特殊養生 (練炭、ゼット)</td> <td>延長無し</td> </tr> <tr><td>60m以下</td></tr> <tr><td>60mを超え120m以下</td></tr> <tr><td>120mを超え180m以下</td></tr> <tr><td>180mを超え240m以下</td></tr> <tr> <td rowspan="4">100m³以上 500m³未満</td> <td rowspan="4">養生無し</td> <td>延長無し</td> </tr> <tr><td>240m以下</td></tr> <tr><td>延長無し</td></tr> <tr><td>240m以下</td></tr> <tr> <td rowspan="3">バックホウ (クレーン 機能付) 打設</td> <td rowspan="3">-</td> <td rowspan="3">-</td> <td>養生無し</td> <td rowspan="3">-</td> </tr> <tr><td>一般養生</td></tr> <tr><td>特殊養生 (練炭、ゼット)</td></tr> <tr> <td rowspan="4">人力打設</td> <td rowspan="4">-</td> <td rowspan="4">-</td> <td>養生無し</td> <td>有り</td> </tr> <tr><td>一般養生</td><td>無し</td></tr> <tr><td>特殊養生 (練炭、ゼット)</td><td>有り</td></tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、コンクリート打設、締固め、表面仕上、養生、15m以下の人力運搬車による現場内小運搬(人力打設で、現場内小運搬「有り」の場合)、シュート、コンクリートパイプレータ、コンクリートバケット損料、電力に関する経費、ホースの筒先作業等を行う機械付補助作業(コンクリートポンプ車打設の場合)、コンクリートバケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助作業(クレーン車打設及びバックホウ(クレーン機能付)打設の場合)等、その施工に要する全ての費用を含む。</p> <p>2. コンクリートの材料ロスを含む。標準ロス率は、+0.02とする。</p> <p>3. コンクリートポンプ車打設において、コンクリートポンプ車圧送のコンクリートのスランプ値及び組骨材の最大寸法は、表4.2のとおりとする。</p> <p>4. コンクリートポンプ車打設において、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分について圧送管延長距離を積算条件区分から選択する。この場合、圧送管の日々の組立・撤去費用を含む。なお、圧送管の固定足場(受枠)を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">II-3-③-12</p>	打設工法	コンクリート	設計日 打設量	養生工の 種類	圧送管 延長距離区分	現場内小 運搬の有無	コンクリート ポンプ車打設	(表 4.3)	10m ³ 以上 100m ³ 未満	養生無し	延長無し	-	60m以下	60mを超え120m以下	120mを超え180m以下	180mを超え240m以下	一般養生	延長無し	60m以下	60mを超え120m以下	120mを超え180m以下	180mを超え240m以下	特殊養生 (練炭、ゼット)	延長無し	60m以下	60mを超え120m以下	120mを超え180m以下	180mを超え240m以下	100m ³ 以上 500m ³ 未満	養生無し	延長無し	240m以下	延長無し	240m以下	バックホウ (クレーン 機能付) 打設	-	-	養生無し	-	一般養生	特殊養生 (練炭、ゼット)	人力打設	-	-	養生無し	有り	一般養生	無し	特殊養生 (練炭、ゼット)	有り	無し	無し	<p>現行どおり</p> <p>→</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
打設工法	コンクリート	設計日 打設量	養生工の 種類	圧送管 延長距離区分	現場内小 運搬の有無																																																	
コンクリート ポンプ車打設	(表 4.3)	10m ³ 以上 100m ³ 未満	養生無し	延長無し	-																																																	
				60m以下																																																		
				60mを超え120m以下																																																		
				120mを超え180m以下																																																		
			180mを超え240m以下																																																			
			一般養生	延長無し																																																		
				60m以下																																																		
				60mを超え120m以下																																																		
				120mを超え180m以下																																																		
			180mを超え240m以下																																																			
			特殊養生 (練炭、ゼット)	延長無し																																																		
				60m以下																																																		
60mを超え120m以下																																																						
120mを超え180m以下																																																						
180mを超え240m以下																																																						
100m ³ 以上 500m ³ 未満	養生無し	延長無し																																																				
		240m以下																																																				
		延長無し																																																				
		240m以下																																																				
バックホウ (クレーン 機能付) 打設	-	-	養生無し	-																																																		
			一般養生																																																			
			特殊養生 (練炭、ゼット)																																																			
人力打設	-	-	養生無し	有り																																																		
			一般養生	無し																																																		
			特殊養生 (練炭、ゼット)	有り																																																		
			無し	無し																																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																			

工 種	ニューマチックケーソン工
-----	--------------

改正理由	一部改正		改正 現行	備考																																								
現 行		改 正		備 考																																								
(22) 機械運転単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) φ100</td> <td>機-14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→122 機械賃料数量→2.15</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン (艀装・足場用)</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 (艀装)→61 (足場)→60 機械賃料数量→1.00</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ 車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→98 機械損料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	規 格		適用単価表	指 定 事 項	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) φ100	機-14		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊	機-16	燃料消費量→122 機械賃料数量→2.15	クローラクレーン (艀装・足場用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊	機-16	燃料消費量 (艀装)→61 (足場)→60 機械賃料数量→1.00	コンクリートポンプ 車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→98 機械損料数量→1.00	(22) 機械運転単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ</td> <td>普通型(潜水ポンプ) φ100</td> <td>機-14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→122 機械賃料数量→2.15</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン (艀装・足場用)</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量 (艀装)→61 (足場)→60 機械賃料数量→1.00</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ 車</td> <td>トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械損料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) φ100	機-14		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊	機-16	燃料消費量→122 機械賃料数量→2.15	クローラクレーン (艀装・足場用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊	機-16	燃料消費量 (艀装)→61 (足場)→60 機械賃料数量→1.00	コンクリートポンプ 車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 79 機械損料数量→1.00
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																									
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) φ100	機-14																																										
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊	機-16	燃料消費量→122 機械賃料数量→2.15																																									
クローラクレーン (艀装・足場用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊	機-16	燃料消費量 (艀装)→61 (足場)→60 機械賃料数量→1.00																																									
コンクリートポンプ 車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→98 機械損料数量→1.00																																									
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																									
工 事 用 水 中 モ ー タ ポ ン プ	普通型(潜水ポンプ) φ100	機-14																																										
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊	機-16	燃料消費量→122 機械賃料数量→2.15																																									
クローラクレーン (艀装・足場用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準 値) 50 t 吊	機-16	燃料消費量 (艀装)→61 (足場)→60 機械賃料数量→1.00																																									
コンクリートポンプ 車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m ³ /h	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 79 機械損料数量→1.00																																									
積算上の注意事項	II-3-④-23			(控え頁) 1/1																																								

工 種	基礎工(鋼管矢板基礎工)
-----	--------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																		
	現 行	改 正	備 考																																																																																																																																																		
	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ、直結三点支持式 又は 直結斜銃台兼用油圧ハンマ・直結三点支持式</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハンマグラブ</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊</td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クラムシエル</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m³</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・フレーム式 圧送能力90～110m³/h</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 L/min</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械</td> <td>2,000A用</td> <td>組</td> <td>1</td> <td>スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・目立式リフト(2台)を含む</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水中切断機</td> <td></td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パイロハンマ</td> <td>60kW</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により上表より難い場合は、別途考慮する。 2. 発動発電機、トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定 油圧パイルハンマの選定は、次図による。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 油圧パイルハンマの選定</p> <p style="text-align: center;">II-3-⑤-2</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ、直結三点支持式 又は 直結斜銃台兼用油圧ハンマ・直結三点支持式	台	1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	”	1		ハンマグラブ	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	個	1		クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m ³	台	1		コンクリートポンプ車	トラック架装・フレーム式 圧送能力90～110m ³ /h	”	1		杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 L/min	”	1		鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・目立式リフト(2台)を含む	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台	1		電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	”	1		水中切断機		”	1		パイロハンマ	60kW	”	1		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	”	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	”	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	”	1		<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラ式杭打機</td> <td>油圧ハンマ、直結三点支持式 又は 直結斜銃台兼用油圧ハンマ・直結三点支持式</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハンマグラブ</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊</td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クラムシエル</td> <td>油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m³</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>トラック架装・フレーム式 圧送能力90～110m³/h</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭打ち用ウォータージェット</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 L/min</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋スタッド施工機械</td> <td>2,000A用</td> <td>組</td> <td>1</td> <td>スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・目立式リフト(2台)を含む</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機</td> <td>半自動アーク溶接機 定格電流500A</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水中切断機</td> <td></td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パイロハンマ</td> <td>60kW</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により上表より難い場合は、別途考慮する。 2. 発動発電機、トラッククレーンは、賃料とする。</p> <p>3-1 油圧パイルハンマの選定 油圧パイルハンマの選定は、次図による。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 油圧パイルハンマの選定</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラ式杭打機	油圧ハンマ、直結三点支持式 又は 直結斜銃台兼用油圧ハンマ・直結三点支持式	台	1		クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	”	1		ハンマグラブ	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	個	1		クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m ³	台	1		コンクリートポンプ車	トラック架装・フレーム式 圧送能力90～110m ³ /h	”	1		杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 L/min	”	1		鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・目立式リフト(2台)を含む	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台	1		電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	”	1		水中切断機		”	1		パイロハンマ	60kW	”	1		発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	”	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	”	1		ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	”	1		記載の変更
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
クローラ式杭打機	油圧ハンマ、直結三点支持式 又は 直結斜銃台兼用油圧ハンマ・直結三点支持式	台	1																																																																																																																																																		
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	”	1																																																																																																																																																		
ハンマグラブ	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	個	1																																																																																																																																																		
クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m ³	台	1																																																																																																																																																		
コンクリートポンプ車	トラック架装・フレーム式 圧送能力90～110m ³ /h	”	1																																																																																																																																																		
杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 L/min	”	1																																																																																																																																																		
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・目立式リフト(2台)を含む																																																																																																																																																	
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台	1																																																																																																																																																		
電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	”	1																																																																																																																																																		
水中切断機		”	1																																																																																																																																																		
パイロハンマ	60kW	”	1																																																																																																																																																		
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	”	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	”	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	”	1																																																																																																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																	
クローラ式杭打機	油圧ハンマ、直結三点支持式 又は 直結斜銃台兼用油圧ハンマ・直結三点支持式	台	1																																																																																																																																																		
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	”	1																																																																																																																																																		
ハンマグラブ	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50～55t吊	個	1																																																																																																																																																		
クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m ³	台	1																																																																																																																																																		
コンクリートポンプ車	トラック架装・フレーム式 圧送能力90～110m ³ /h	”	1																																																																																																																																																		
杭打ち用ウォータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325 L/min	”	1																																																																																																																																																		
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	組	1	スタッド溶融機・4連ガン・制御装置・昇降フレーム・電動空気圧縮機・目立式リフト(2台)を含む																																																																																																																																																	
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	台	1																																																																																																																																																		
電気溶接機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	”	1																																																																																																																																																		
水中切断機		”	1																																																																																																																																																		
パイロハンマ	60kW	”	1																																																																																																																																																		
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量60kVA	”	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	”	1																																																																																																																																																		
	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量300kVA	”	1																																																																																																																																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 1/3																																																																																																																																																		

工 種	基礎工(鋼管矢板基礎工)
-----	--------------

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正	現 行
---------	---------	-----	-----

現 行	改 正	備 考
-----	-----	-----

(17) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.59 燃料消費量→下記のとおりと する ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)
			10~12.5t 150 15t 187
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料数量→下記のとおりと する 鋼管矢板打込→1.59 その他工種→1.49
ハンマグラブ		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料1→ハンマグラブ 機械損料数量→ 1.49 機 械 損 料 2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t 機械損料数量→ 1.49
クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m³	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 107 機械損料数量→ 1.50
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 109 機械損料数量→ 1.21
杭打ち用ウォータ ジェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 131 機械損料数量→ 1.25
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	機-25	機械損料数量→ 1.75 スタッド溶接機・4連ガン・制御装置・ 昇降フレーム・電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む
発 動 発 電 機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	機-16	燃料消費量→ 218 機械賃料数量→ 1.75
水 中 切 断 機		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 73 機 械 損 料 1→水中切断機 機械損料数量→ 1.49 機 械 損 料 2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t 機械損料数量→ 1.49
パイプロハンマ	60kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 68 機 械 損 料 1→パイプロハンマ60kW 機械損料数量→ 1.19 機 械 損 料 2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t 機械損料数量→ 1.19
電 気 溶 接 機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	機-25	機械損料数量→ 1.50
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量 60kVA 定格容量300kVA	機-16	燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 42 継手内止水材→ 50 コネクタ取付→ 263 (プレートブラケット方式) 鋼管矢板切断撤去→ 266 機械賃料数量→ 1.30

II-3-⑤-17



(17) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
クローラ式杭打機	油圧ハンマ 直結三点支持式 又は 直/斜杭打ち兼用油圧ハンマ・ 直結三点支持式	機-18	運転労務数量→1.00 機械損料数量→1.59 燃料消費量→下記のとおりと する ラム質量 燃料消費量(ℓ/日)
			10~12.5t 150 15t 187
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~55t吊	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械損料数量→下記のとおりと する 鋼管矢板打込→1.59 その他工種→1.49
ハンマグラブ		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機 械 損 料 1→ハンマグラブ 機械損料数量→ 1.49 機 械 損 料 2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t 機械損料数量→ 1.49
クラムシエル	油圧ロープ式・クローラ型 バケット容量(平積)0.8m³	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 107 101 機械損料数量→ 1.50
コンクリートポンプ車	トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m³/h	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 109 88 機械損料数量→ 1.21
杭打ち用ウォータ ジェット	エンジン式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min	機-24	燃料消費量→ 131 機械損料数量→ 1.25
鉄筋スタッド施工機械	2,000A用	機-25	機械損料数量→ 1.75 スタッド溶接機・4連ガン・制御装置・ 昇降フレーム・電動空気圧縮機・ 自走式リフト(2台)を含む
発 動 発 電 機 (コネクタ取付 鉄筋スタッド方式)	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量250kVA	機-16	燃料消費量→ 218 186 機械賃料数量→ 1.75
水 中 切 断 機		機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 73 機 械 損 料 1→水中切断機 機械損料数量→ 1.49 機 械 損 料 2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t 機械損料数量→ 1.49
パイプロハンマ	60kW	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 68 機 械 損 料 1→パイプロハンマ60kW 機械損料数量→ 1.19 機 械 損 料 2→クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 50~55t 機械損料数量→ 1.19
電 気 溶 接 機	半自動アーク溶接機 定格電流500A	機-25	機械損料数量→ 1.50
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 定格容量 60kVA 定格容量300kVA	機-16	燃料消費量→下記のとおりと する 継手内モルタル→ 42 35 継手内止水材→ 50 42 コネクタ取付→ 263 208 (プレートブラケット方式) 鋼管矢板切断撤去→ 266 229 機械賃料数量→ 1.30

記載の変更

積算上の注意事項	(控え頁)
----------	-------

工 種	基礎工(鋼管矢板基礎工)
-----	--------------

改正理由	一部改正	改正	
		現行	

現	行	改	正	備	考
---	---	---	---	---	---

(15) 導棒、井筒内支保材料費

施工歩掛コード	WB231640	施工単位	t			
施工区分	入 力 条 件					
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6
	部材・規格 (表6.8)	火打 ブロック の有無 ①有 ②無	供用日数 (日) (実数入力)	継続工事 の有無 ①有 ②無	総供用日数 (日) (実数入力)	主部材 修理費及び 損耗費の有無 ①有 ②無
	J 7	J 8	J 9	J 10	J 11	J 12
鋼製山留材 の整備費 (山留主部材)	副部材A 修理費及び 損耗費の有無	鋼製山留材 部品の整備 費 (副部材A)	副部材Bの 修理費及び損 耗費の有無	鋼製山留材 部品の不足 分弁償金 (新品) (副部材B)	山留材の 一現場での 使用回数	山留材の 一現場での 使用回数
(円) (実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)	(回/現場) (実数入力)	(回/現場) (実数入力)

- (注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、工場製作品単価が計上されるため、管理費区分は[5]（一般管理費のみ対象）を設定している。また、J 2～J 12条件は入力する必要はない。
2. J 1条件で②を選択した場合は、副部材（A）（B）を含む。
3. J 1条件で②を選択した場合の施工量は、山留主部材の質量とする。
4. 継続工事となる場合は、J 3条件に当該工事の供用日数を入力し、J 5条件で総供用日数を入力する。
5. 継続工事以外（J 4条件で②を選択）は、J 3条件に供用日数を入力し、J 5条件は入力する必要はない。
6. J 3条件の供用日数（継続工事の場合はJ 5条件の総供用日数）は、賃料計上限月額（一現場当り修理費及び損耗費を含む）である不足分弁償金にかかる市中価格（新品）の80%を超えないように調整の上入力すること。
- また、本コードの主部材については、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。
- 副部材Aについては、減額補正の比較検討した結果を副部材A賃料(Y-0028001) [円/t] に登録すること。
7. J 6条件で②を選択した場合は、J 7条件は入力する必要はない。
8. J 8条件で②を選択した場合は、J 9条件は入力する必要はない。
9. J 10条件で②を選択した場合は、J 11条件は入力する必要はない。
10. 修理費及び損耗費を計上しない場合は、J 12条件は入力する必要はない。
11. 使用回数による修理費及び損耗費を補正しない場合は、J 12条件に「1」を入力すること。

表6.8 部材・規格

部材・規格	入力番号
導棒、井筒内支保・円弧部（H形鋼）	①
導棒、井筒内支保・直線部（H形鋼）	②

II-3-⑤-22

(15) 導棒、井筒内支保材料費

施工歩掛コード	WB231640	施工単位	t			
施工区分	入 力 条 件					
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6
	部材・規格 (表6.8)	火打 ブロック の有無 ①有 ②無	供用日数 (日) (実数入力)	継続工事 の有無 ①有 ②無	総供用日数 (日) (実数入力)	主部材 修理費及び 損耗費の有無 ①有 ②無
	J 7	J 8	J 9	J 10	J 11	J 12
鋼製山留材 の整備費 (山留主部材)	副部材(A) 修理費及び 損耗費の有無	鋼製山留材 部品の整備 費 (副部材 (A))	副部材(B) の修理費及び 損耗費の有無	鋼製山留材 部品の不足 分弁償金 (新品) (副部材 (B))	山留材の 一現場での 使用回数	山留材の 一現場での 使用回数
(円) (実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)	①有 ②無	(円) (実数入力)	(回/現場) (実数入力)	(回/現場) (実数入力)

- (注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、工場製作品単価が計上されるため、管理費区分は[5]（一般管理費のみ対象）を設定している。また、J 2～J 12条件は入力する必要はない。
2. J 1条件で②を選択した場合は、副部材（A）（B）を含む。
3. J 1条件で②を選択した場合の施工量は、山留主部材の質量とする。
4. 継続工事となる場合は、J 3条件に当該工事の供用日数を入力し、J 5条件に総供用日数を入力する。
5. 継続工事以外（J 4条件で②を選択）は、J 3条件に供用日数を入力し、J 5条件は入力する必要はない。
6. J 3条件の供用日数（継続工事の場合はJ 5条件の総供用日数）は、賃料計上限月額（一現場当り修理費及び損耗費を含む）である不足分弁償金にかかる市中価格（新品）の80%を超えないように調整の上入力すること。
- また、本コードの主部材については、賃料の減額補正のための比較検討を考慮している。
- 副部材（A）については、減額補正の比較検討した結果を副部材（A）賃料(Y-0028001) [円/t] に登録すること。
7. J 6条件で②を選択した場合は、J 7条件は入力する必要はない。
8. J 8条件で②を選択した場合は、J 9条件は入力する必要はない。
9. J 10条件で②を選択した場合は、J 11条件は入力する必要はない。
10. 修理費及び損耗費を計上しない場合は、J 12条件は入力する必要はない。
11. 使用回数による修理費及び損耗費を補正しない場合は、J 12条件に「1」を入力すること。

現行どおり

記載の変更

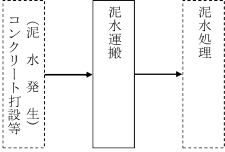
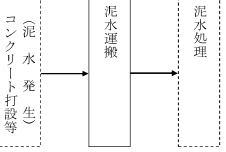
積算上の注意事項		(控え頁)
		3/3

改正理由	現 行	改 正 現 行	備 考																																																																																																																								
	<p>⑥ ドロップハンマ杭打工</p> <p>1. 適用範囲 本資料はドロップハンマ杭打工によるRC杭の施工に適用する。なお、杭径は200～300mm、杭長は2～6mで杭長の80～100%の打込みとする。</p> <p>2. 施工歩掛</p> <p>2-1 機種選定の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>表2.1 機種選定の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)20t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>モンケン</td> <td>質量1.0t(2.0t)</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 現場の路面状況等によりラフテレーンクレーンによる施工が困難な場合はクローラクレーン(機械駆動式ウインチ・ラチスジブ型22.5t吊)による。 2. 杭径300mmで杭長が5m以上の場合はモンケンの規格は2.0tとする。</p> <p>2-2 ドロップハンマ杭打設歩掛 ドロップハンマ杭打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>表2.2 杭打設歩掛 (10本当り)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">杭 径 (mm)</th> <th rowspan="2">杭 長 (m)</th> <th colspan="4">200</th> <th colspan="4">250</th> <th colspan="4">300</th> </tr> <tr> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名 称</td> <td>規 格</td> <td colspan="12">単位</td> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.26</td> <td>0.30</td> <td>0.34</td> <td>0.41</td> <td>0.48</td> <td>0.55</td> <td>0.61</td> <td>0.65</td> <td>0.81</td> <td>0.98</td> <td>1.14</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.52</td> <td>0.60</td> <td>0.68</td> <td>0.82</td> <td>0.96</td> <td>1.10</td> <td>1.22</td> <td>1.30</td> <td>1.62</td> <td>1.96</td> <td>2.28</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.52</td> <td>0.60</td> <td>0.68</td> <td>0.82</td> <td>0.96</td> <td>1.10</td> <td>1.22</td> <td>1.30</td> <td>1.62</td> <td>1.96</td> <td>2.28</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 材 料</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)20t吊</td> <td>日</td> <td>0.26</td> <td>0.30</td> <td>0.34</td> <td>0.41</td> <td>0.48</td> <td>0.55</td> <td>0.61</td> <td>0.65</td> <td>0.81</td> <td>0.98</td> <td>1.14</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="10">1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 2. クローラクレーンによる場合の運転時間は「ラフテレーンクレーン賃料日数×7時間」とする。 3. 諸雑費はモンケン、二本構損料であり、労務費及びラフテレーンクレーン賃料(クローラクレーンの場合は損料及び運転経費)の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">II-3-⑥-1</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)20t吊	台	1	モンケン	質量1.0t(2.0t)	台	1	杭 径 (mm)	杭 長 (m)	200				250				300				2	3	4	3	4	5	6	3	4	5	6	名 称	規 格	単位												土 木 一 般 世 話 役		人	0.26	0.30	0.34	0.41	0.48	0.55	0.61	0.65	0.81	0.98	1.14	と び 工		"	0.52	0.60	0.68	0.82	0.96	1.10	1.22	1.30	1.62	1.96	2.28	普 通 作 業 員		"	0.52	0.60	0.68	0.82	0.96	1.10	1.22	1.30	1.62	1.96	2.28	ラフテレーンクレーン 材 料	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)20t吊	日	0.26	0.30	0.34	0.41	0.48	0.55	0.61	0.65	0.81	0.98	1.14	諸 雑 費		%	1.0										<p>削除</p>	<p>歩掛りの廃止</p>
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)20t吊	台	1																																																																																																																								
モンケン	質量1.0t(2.0t)	台	1																																																																																																																								
杭 径 (mm)	杭 長 (m)	200				250				300																																																																																																																	
		2	3	4	3	4	5	6	3	4	5	6																																																																																																															
名 称	規 格	単位																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	0.26	0.30	0.34	0.41	0.48	0.55	0.61	0.65	0.81	0.98	1.14																																																																																																														
と び 工		"	0.52	0.60	0.68	0.82	0.96	1.10	1.22	1.30	1.62	1.96	2.28																																																																																																														
普 通 作 業 員		"	0.52	0.60	0.68	0.82	0.96	1.10	1.22	1.30	1.62	1.96	2.28																																																																																																														
ラフテレーンクレーン 材 料	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)20t吊	日	0.26	0.30	0.34	0.41	0.48	0.55	0.61	0.65	0.81	0.98	1.14																																																																																																														
諸 雑 費		%	1.0																																																																																																																								
積算上の注意事項			(控え頁) 1/3																																																																																																																								

改正理由	廃止	改正 現行	備考																																																				
現 行		改 正	備 考																																																				
<p>3. 単 価 表</p> <p>(1) ドロップハンマ杭打工10本当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB231710</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>RC杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料 又はクローラクレーン 運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス 対策型(第2次基準値)20t 吊又は機械駆動式ウィン チ・ラチスジブ型22.5t吊</td> <td>日 又は h</td> <td></td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>機械駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 22.5t吊</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </table>				施工歩掛コード	WB231710	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表2.2	とび工		"		"	普通作業員		"		"	RC杭		本	10		ラフテレーンクレーン賃料 又はクローラクレーン 運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス 対策型(第2次基準値)20t 吊又は機械駆動式ウィン チ・ラチスジブ型22.5t吊	日 又は h		表2.2	諸 雑 費		式	1	"	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クローラクレーン	機械駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 22.5t吊	機-1		<p style="text-align: center;">→ 削除</p>	<p>歩掛りの廃止</p>
		施工歩掛コード	WB231710																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																			
土木一般世話役		人		表2.2																																																			
とび工		"		"																																																			
普通作業員		"		"																																																			
RC杭		本	10																																																				
ラフテレーンクレーン賃料 又はクローラクレーン 運転	油圧伸縮ジブ型・排出ガス 対策型(第2次基準値)20t 吊又は機械駆動式ウィン チ・ラチスジブ型22.5t吊	日 又は h		表2.2																																																			
諸 雑 費		式	1	"																																																			
計																																																							
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																				
クローラクレーン	機械駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 22.5t吊	機-1																																																					
積算上の注意事項	II-3-⑥-2		<p>(控え頁)</p> <p>2/3</p>																																																				

改正理由	廃止	改正 —— 現行																								
現 行		改 正																								
<p>4. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) ドロップハンマ杭打工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WR231710</td> <td>施工単位</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>杭径</td> <td>杭長</td> <td>クレーンの種類</td> </tr> <tr> <td></td> <td>①200 mm ②250 mm ③300 mm</td> <td>①2m ②3m ③4m ④5m ⑤6m</td> <td>①ラフテレーンクレーン ②クローラクレーン</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ラフテレーンクレーン賃料 補正係数 ①標準 ②標準以外 (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. J 1条件で①を選択した場合は、J 2条件の④、⑤は選択することが出来ない。 2. J 1条件で②、③を選択した場合は、J 2条件の①は選択することが出来ない。 3. J 3条件で②を選択した場合は、J 4条件は選択する必要はない。 4. ラフテレーンクレーンの賃料補正(夜間補正)を行った場合は、労務費調整係数も入力すること。 5. RC杭単価(Y-0272000) [円/本] を単価登録すること。</p>		施工歩掛コード	WR231710	施工単位	本	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	杭径	杭長	クレーンの種類		①200 mm ②250 mm ③300 mm	①2m ②3m ③4m ④5m ⑤6m	①ラフテレーンクレーン ②クローラクレーン				ラフテレーンクレーン賃料 補正係数 ①標準 ②標準以外 (実数入力)	削除	備考
施工歩掛コード	WR231710	施工単位	本																							
施工区分	入 力 条 件																									
各 種	J 1	J 2	J 3																							
	杭径	杭長	クレーンの種類																							
	①200 mm ②250 mm ③300 mm	①2m ②3m ③4m ④5m ⑤6m	①ラフテレーンクレーン ②クローラクレーン																							
			ラフテレーンクレーン賃料 補正係数 ①標準 ②標準以外 (実数入力)																							
積算上の注意事項			(控え頁) 3/3																							

工 種	泥水運搬工
-----	-------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																
	現 行	改 正	備 考																																																																																																
	<p>⑦ 泥水運搬工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、工事の施工に伴い発生する泥水を、汚泥吸排車（8.0 t）を使用して運搬する場合に適用する。なお、泥水処理が必要な場合は、泥水処理費を別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記のとおりとする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種の選定 運搬機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚泥吸排車</td> <td>積載質量 8.0 t</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 汚泥吸排車の運搬作業 汚泥吸排車（8.0 t）による泥水 100 m³当りの運搬日数は、下表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 吸排車泥水運搬日数 (100 m³当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>積込運搬機種・規格</th> <th colspan="5">汚泥吸排車 積載質量 8.0 t 吸入管径 75 mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D I D区間：無し</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>2.0以下</td> <td>6.3以下</td> <td>14.8以下</td> <td>25.7以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>2.2</td> <td>2.6</td> <td>3.2</td> <td>4.3</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>D I D区間：有り</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>運搬距離 (km)</td> <td>1.9以下</td> <td>5.9以下</td> <td>13.1以下</td> <td>22.6以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運搬日数 (日)</td> <td>2.2</td> <td>2.6</td> <td>3.2</td> <td>4.3</td> <td>6.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 上表は、泥水 100 m³を運搬（泥水の吸入及び排出を含んだ）する日数である。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。 3. 自動車専用道路を利用する場合には、別途考慮する。 4. D I D（人口集中地区）は、総務省統計局の国勢調査報告資料添付の人口集中地区境界図によるものとする。 5. 運搬距離が、60 kmを超える場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">II-3-⑦-1</p>	機 械 名	規 格	適 用	汚泥吸排車	積載質量 8.0 t		積込運搬機種・規格	汚泥吸排車 積載質量 8.0 t 吸入管径 75 mm					D I D区間：無し						運搬距離 (km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	25.7以下	60.0以下	運搬日数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5	D I D区間：有り						運搬距離 (km)	1.9以下	5.9以下	13.1以下	22.6以下	60.0以下	運搬日数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5	<p>⑥⑦ 泥水運搬工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、工事の施工に伴い発生する泥水を、汚泥吸排車（積載質量 8.0 t）を使用して運搬する場合に適用する。なお、泥水処理が必要な場合は、泥水処理費を別途計上する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準のとおりとする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種の選定 運搬機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚泥吸排車</td> <td>積載質量 8.0 t 吸入管径 φ75mm</td> <td>トラック架装型</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 汚泥吸排車の運搬作業 汚泥吸排車（積載質量 8.0 t）による泥水 100 m³当りの運搬日数は、次表を標準と表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 吸排車泥水運搬日数 (100 m³当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>運搬機種・規格</th> <th colspan="5">汚泥吸排車 積載質量 8.0 t 吸入管径 φ75mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D I D区間：無し</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離 (km)</td> <td>2.0以下</td> <td>6.3以下</td> <td>14.8以下</td> <td>25.7以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数 (日)</td> <td>2.2</td> <td>2.6</td> <td>3.2</td> <td>4.3</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>D I D区間：有り</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>運 搬 距 離 (km)</td> <td>1.9以下</td> <td>5.9以下</td> <td>13.1以下</td> <td>22.6以下</td> <td>60.0以下</td> </tr> <tr> <td>運 搬 日 数 (日)</td> <td>2.2</td> <td>2.6</td> <td>3.2</td> <td>4.3</td> <td>6.5</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	機 械 名	規 格	摘 要	汚泥吸排車	積載質量 8.0 t 吸入管径 φ75mm	トラック架装型	運搬機種・規格	汚泥吸排車 積載質量 8.0 t 吸入管径 φ75mm					D I D区間：無し						運 搬 距 離 (km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	25.7以下	60.0以下	運 搬 日 数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5	D I D区間：有り						運 搬 距 離 (km)	1.9以下	5.9以下	13.1以下	22.6以下	60.0以下	運 搬 日 数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5	記載の変更
機 械 名	規 格	適 用																																																																																																	
汚泥吸排車	積載質量 8.0 t																																																																																																		
積込運搬機種・規格	汚泥吸排車 積載質量 8.0 t 吸入管径 75 mm																																																																																																		
D I D区間：無し																																																																																																			
運搬距離 (km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	25.7以下	60.0以下																																																																																														
運搬日数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5																																																																																														
D I D区間：有り																																																																																																			
運搬距離 (km)	1.9以下	5.9以下	13.1以下	22.6以下	60.0以下																																																																																														
運搬日数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5																																																																																														
機 械 名	規 格	摘 要																																																																																																	
汚泥吸排車	積載質量 8.0 t 吸入管径 φ75mm	トラック架装型																																																																																																	
運搬機種・規格	汚泥吸排車 積載質量 8.0 t 吸入管径 φ75mm																																																																																																		
D I D区間：無し																																																																																																			
運 搬 距 離 (km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	25.7以下	60.0以下																																																																																														
運 搬 日 数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5																																																																																														
D I D区間：有り																																																																																																			
運 搬 距 離 (km)	1.9以下	5.9以下	13.1以下	22.6以下	60.0以下																																																																																														
運 搬 日 数 (日)	2.2	2.6	3.2	4.3	6.5																																																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																																																																

改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

現	行	改	正	備 考
---	---	---	---	-----

5. 単 価 表

(1) 汚泥吸排車運搬 100 m³当り単価表

施工歩掛コード	WB232010
---------	----------

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
汚 泥 吸 排 車 運 搬	積載質量 8.0 t 吸入管径75mm	日		表4.1 機械損料
諸 雑 費		式	1	
計				

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項
汚 泥 吸 排 車	積載質量 8.0 t 吸入管径75mm	機-19	運転労務数量→1.20 燃料消費量 →96 機械損料数量→1.44

6. 施工単価入力基準表

(1) 汚泥吸排車運搬

施工歩掛コード	WB232010	施工単位	m ³
施工区分	入 力 条 件		
各 種	J 1		
	運搬距離 (表 5.1)		

表5.1 運搬距離

積込運搬機種・規格	汚泥吸排車 積載質量 8.0 t 吸入管径 75 mm				
D I D 区間：無し					
運搬距離 (km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	25.7以下	60.0以下
入力番号	①	②	③	④	⑤
D I D 区間：有り					
運搬距離 (km)	1.9以下	5.9以下	13.1以下	22.6以下	60.0以下
入力番号	①	②	③	④	⑤

(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。

II-3-⑦-2

5. 単 価 表

(1) 汚泥吸排車運搬 100 m³当り単価表

施工歩掛コード	WB232010
---------	----------

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
汚 泥 吸 排 車 運 搬	積載質量 8.0 t 吸入管径 ϕ 75mm	日		表4.1 機械損料
諸 雑 費		式	1	
計				

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項
汚 泥 吸 排 車	積載質量 8.0 t 吸入管径 ϕ 75mm	機-19	運転労務数量→1.20 燃料消費量 →96 機械損料数量→1.44

6. 施工単価入力基準表

(1) 汚泥吸排車運搬

施工歩掛コード	WB232010	施工単位	m ³
施工区分	入 力 条 件		
各 種	J 1		
	運搬距離 (表 6.1)		

表6.1 運搬距離

積込運搬機種・規格	汚泥吸排車 【トラック架装型】積載質量 8.0 t 吸入管径 ϕ 75mm				
D I D 区間：無し					
運 搬 距 離 (km)	2.0以下	6.3以下	14.8以下	25.7以下	60.0以下
入 力 番 号	①	②	③	④	⑤
D I D 区間：有り					
運 搬 距 離 (km)	1.9以下	5.9以下	13.1以下	22.6以下	60.0以下
入 力 番 号	①	②	③	④	⑤

(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。

記載の変更

積算上の注意事項		(控え頁) 2/2
----------	--	--------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考								
	<p style="text-align: center;">現 行</p> <p style="text-align: center;">第4章 コンクリート工</p> <p>① コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、一般的な構造物（無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物）の人力及び機械によるコンクリート打設、及び人力によるモルタル練に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）</p> <p>(1) 無筋構造物（表1.1を参照）</p> <p>(2) 鉄筋構造物（表1.1を参照）</p> <p>(3) 小型構造物（表1.1を参照）</p> <p>(4) モルタル練</p> <p>1-2 適用出来ない範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）</p> <p>(1) ダムコンクリート、トンネル覆工コンクリート、砂防コンクリート、コンクリート舗装、消波根固めブロック、コンクリート桁及び軽量コンクリート等の特殊コンクリート打設、並びに、橋梁床版の養生工</p> <p>(2) 場所打擁壁工（1）（2）</p> <p>(3) 両渠工（1）（2）</p> <p>(4) 共同溝工（ただし、現場打ちの電線共同溝（C・C・BOX）を除く。）</p> <p>(5) 橋台・橋脚工（1）（2）</p> <p>(6) 張りコンクリート工（平均厚さ5cm以上10cm以下）</p> <p>(7) 深礎工</p> <p style="text-align: center;">表1.1 コンクリート構造物の分類</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>構造物種別</th> <th>コンクリート構造物の分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無筋構造物</td> <td>マシブな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しコンクリート等</td> </tr> <tr> <td>鉄筋構造物</td> <td>水路、水門、ポンプ場下部工、棧橋上部コンクリート、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物</td> </tr> <tr> <td>小型構造物</td> <td>コンクリート断面積が1㎡以下の連続している側溝、笠コンクリート等、コンクリート量が1㎡以下の点在する集水柵、照明基礎、標識基礎等</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph LR A[打設準備] --> B[打設] B --> C[締め] C --> D[表面仕上] D --> E[養生] </pre> </div> <p>(注) 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">II-4-①-1</p>	構造物種別	コンクリート構造物の分類	無筋構造物	マシブな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しコンクリート等	鉄筋構造物	水路、水門、ポンプ場下部工、棧橋上部コンクリート、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物	小型構造物	コンクリート断面積が1㎡以下の連続している側溝、笠コンクリート等、コンクリート量が1㎡以下の点在する集水柵、照明基礎、標識基礎等	<p style="text-align: center;">改 正</p> <p style="text-align: center;">現 行</p> <p style="text-align: center;">第4章 コンクリート工</p> <p>① コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、一般的な構造物（無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物）の人力及び機械によるコンクリート打設、及び人力によるモルタル練（人力による現地練）に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲（以下のいずれかの条件に該当する場合）</p> <p>(1) 無筋構造物（表1.1を参照）</p> <p>(2) 鉄筋構造物（表1.1を参照）</p> <p>(3) 小型構造物（表1.1を参照）</p> <p>(4) モルタル練の混合比は1:3（セメント：砂）とする。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	<p style="text-align: center;">備 考</p> <p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
構造物種別	コンクリート構造物の分類										
無筋構造物	マシブな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しコンクリート等										
鉄筋構造物	水路、水門、ポンプ場下部工、棧橋上部コンクリート、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物										
小型構造物	コンクリート断面積が1㎡以下の連続している側溝、笠コンクリート等、コンクリート量が1㎡以下の点在する集水柵、照明基礎、標識基礎等										
積算上の注意事項			(控え頁) 1/3								

改正理由	一部改正		改正	備考																																																																																																																																			
	現	行	改		正																																																																																																																																		
4-2 モルタル練 (1) 条件区分 モルタル練の条件区分は、次表を標準とする。	<p>表4.6 モルタル練 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>セメント種類</th> <th>混合比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">普通</td> <td>1:1</td> </tr> <tr> <td>1:2</td> </tr> <tr> <td>1:3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">高炉</td> <td>1:1</td> </tr> <tr> <td>1:2</td> </tr> <tr> <td>1:3</td> </tr> </tbody> </table> <p>表4.7 モルタル材料 (1m3 当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>混 合 比</th> <th>セメント</th> <th>砂</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1:1</td> <td>1,100 kg</td> <td>0.75 m3</td> </tr> <tr> <td>1:2</td> <td>720 kg</td> <td>0.95 m3</td> </tr> <tr> <td>1:3</td> <td>530 kg</td> <td>1.05 m3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、人力によるモルタル練作業、小運搬、通常の養生費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料(損料等)を含む。 2. 上表は、材料ロスを含む。 3. 上表は、目地等の仕上げを含まない。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表4.8 モルタル練 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>セメント 高炉 B 25 kg袋入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>砂 細目 (洗い)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>II-4-①-8</p>	セメント種類	混合比	普通	1:1	1:2	1:3	高炉	1:1	1:2	1:3	混 合 比	セメント	砂	1:1	1,100 kg	0.75 m3	1:2	720 kg	0.95 m3	1:3	530 kg	1.05 m3	項目	代表機材規格		備考	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	—		R3	—		R4	—		材料	Z1	セメント 高炉 B 25 kg袋入		Z2	砂 細目 (洗い)		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		<p>4-2 モルタル練 (1) 条件区分 モルタル練の条件区分は、次表を標準とする。</p> <p>表4.6 モルタル練 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>セメント種類</th> <th>混合比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">普通</td> <td>1:1</td> </tr> <tr> <td>1:2</td> </tr> <tr> <td>1:3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">高炉</td> <td>1:1</td> </tr> <tr> <td>1:2</td> </tr> <tr> <td>1:3</td> </tr> </tbody> </table> <p>表4.7 モルタル材料 (1m3 当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>混 合 比</th> <th>セメント</th> <th>砂</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1:1</td> <td>1,100 kg</td> <td>0.75 m3</td> </tr> <tr> <td>1:2</td> <td>720 kg</td> <td>0.95 m3</td> </tr> <tr> <td>1:3</td> <td>530 kg</td> <td>1.05 m3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、人力によるモルタル練作業の他、スコップ、コラ、バケツ、一輪車、水平器、目地、通常の養生費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料(損料等)を含む。 2. 上表は、材料ロスを含む。 3. 上表は、目地等の仕上げを含まない。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表4.8 モルタル練 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>セメント 高炉 B 25 kg袋入</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>砂 細目 (洗い)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	セメント種類	混合比	普通	1:1	1:2	1:3	高炉	1:1	1:2	1:3	混 合 比	セメント	砂	1:1	1,100 kg	0.75 m3	1:2	720 kg	0.95 m3	1:3	530 kg	1.05 m3	項目	代表機材規格		備考	機械	K1	—		K2	—		K3	—		労務	R1	普通作業員		R2	土木一般世話役		R3	—		R4	—		材料	Z1	セメント 高炉 B 25 kg袋入		Z2	砂 細目 (洗い)		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
セメント種類	混合比																																																																																																																																						
普通	1:1																																																																																																																																						
	1:2																																																																																																																																						
	1:3																																																																																																																																						
高炉	1:1																																																																																																																																						
	1:2																																																																																																																																						
	1:3																																																																																																																																						
混 合 比	セメント	砂																																																																																																																																					
1:1	1,100 kg	0.75 m3																																																																																																																																					
1:2	720 kg	0.95 m3																																																																																																																																					
1:3	530 kg	1.05 m3																																																																																																																																					
項目	代表機材規格		備考																																																																																																																																				
機械	K1	—																																																																																																																																					
	K2	—																																																																																																																																					
	K3	—																																																																																																																																					
労務	R1	普通作業員																																																																																																																																					
	R2	—																																																																																																																																					
	R3	—																																																																																																																																					
	R4	—																																																																																																																																					
材料	Z1	セメント 高炉 B 25 kg袋入																																																																																																																																					
	Z2	砂 細目 (洗い)																																																																																																																																					
	Z3	—																																																																																																																																					
	Z4	—																																																																																																																																					
市場単価	S	—																																																																																																																																					
セメント種類	混合比																																																																																																																																						
普通	1:1																																																																																																																																						
	1:2																																																																																																																																						
	1:3																																																																																																																																						
高炉	1:1																																																																																																																																						
	1:2																																																																																																																																						
	1:3																																																																																																																																						
混 合 比	セメント	砂																																																																																																																																					
1:1	1,100 kg	0.75 m3																																																																																																																																					
1:2	720 kg	0.95 m3																																																																																																																																					
1:3	530 kg	1.05 m3																																																																																																																																					
項目	代表機材規格		備考																																																																																																																																				
機械	K1	—																																																																																																																																					
	K2	—																																																																																																																																					
	K3	—																																																																																																																																					
労務	R1	普通作業員																																																																																																																																					
	R2	土木一般世話役																																																																																																																																					
	R3	—																																																																																																																																					
	R4	—																																																																																																																																					
材料	Z1	セメント 高炉 B 25 kg袋入																																																																																																																																					
	Z2	砂 細目 (洗い)																																																																																																																																					
	Z3	—																																																																																																																																					
	Z4	—																																																																																																																																					
市場単価	S	—																																																																																																																																					
積算上の注意事項				(控え頁) 2/3																																																																																																																																			

工 種	コンクリート工
-----	---------

改正理由	一部改正		改正	備考																																																																																																						
	現	行	現 行																																																																																																							
	<p>13. J 5 条件で雪寒囲いの養生が必要な場合は、①を選択し「第II編第5章仮設工⑬-2 雪寒囲い工」により別途計上すること。</p> <p>14. 作業範囲（30m）を超えて圧送管を延長する場合は、超えた部分の延長距離をJ 6 条件の②～④から選択する。なお、圧送管延長は、標準日打設量に基づく、日々の圧送管延長を平均した延長となるため留意すること。</p>																																																																																																									
	<p>表7.1 生コンクリート規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>生コンクリート</th> <th>入力番号</th> <th>生コンクリート</th> <th>入力番号</th> <th>生コンクリート</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>21-8-25 (20) (普通)</td><td>①</td><td>24-8-10 (普通)</td><td>⑬</td><td>24-12-10 (高炉)</td><td>⑳</td></tr> <tr><td>21-12-25 (20) (普通)</td><td>②</td><td>24-12-10 (普通)</td><td>⑭</td><td>21-12-10 (高炉)</td><td>㉑</td></tr> <tr><td>24-8-25 (20) (普通)</td><td>③</td><td>4, 5-2, 5-40 (普通)</td><td>⑯</td><td>40-8-25 (早強)</td><td>㉒</td></tr> <tr><td>24-12-25 (20) (普通)</td><td>④</td><td>21-8-25 (20) (高炉)</td><td>⑰</td><td>40-12-25 (早強)</td><td>㉓</td></tr> <tr><td>27-8-25 (20) (普通)</td><td>⑤</td><td>21-12-25 (20) (高炉)</td><td>⑱</td><td>21-8-25 (早強)</td><td>㉔</td></tr> <tr><td>27-12-25 (20) (普通)</td><td>⑥</td><td>24-8-25 (20) (高炉)</td><td>⑲</td><td>21-12-25 (早強)</td><td>㉕</td></tr> <tr><td>30-8-25 (20) (普通)</td><td>⑦</td><td>24-12-25 (20) (高炉)</td><td>㉑</td><td>24-8-25 (早強)</td><td>㉖</td></tr> <tr><td>30-12-25 (20) (普通)</td><td>⑧</td><td>19, 5-8-10 (高炉)</td><td>㉒</td><td>21-12-25 (早強)</td><td>㉗</td></tr> <tr><td>40-8-25 (20) (普通)</td><td>⑨</td><td>19, 5-8-10 (高炉)</td><td>㉓</td><td>18-8-25 (高炉)</td><td>㉘</td></tr> <tr><td>40-12-25 (20) (普通)</td><td>⑩</td><td>19, 5-12-40 (高炉)</td><td>㉔</td><td>18-12-25 (高炉)</td><td>㉙</td></tr> <tr><td>18-8-10 (普通)</td><td>⑪</td><td>18-5-10 (高炉)</td><td>㉕</td><td>21-5-80 (高炉)</td><td>㉚</td></tr> <tr><td>18-12-10 (普通)</td><td>⑫</td><td>21-5-40 (高炉)</td><td>㉖</td><td>18-3-40 (高炉)</td><td>㉛</td></tr> <tr><td>19, 5-8-40 (普通)</td><td>⑬</td><td>18-8-40 (高炉)</td><td>㉗</td><td>21-3-40 (高炉)</td><td>㉜</td></tr> <tr><td>21-8-10 (普通)</td><td>⑭</td><td>18-12-10 (高炉)</td><td>㉘</td><td>Y-0210000 (各種)</td><td>㉝</td></tr> <tr><td>21-12-10 (普通)</td><td>⑮</td><td>21-8-10 (高炉)</td><td>㉙</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>22, 5-8-40 (普通)</td><td>⑯</td><td>24-8-10 (高炉)</td><td>㉚</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>		生コンクリート	入力番号	生コンクリート	入力番号	生コンクリート	入力番号	21-8-25 (20) (普通)	①	24-8-10 (普通)	⑬	24-12-10 (高炉)	⑳	21-12-25 (20) (普通)	②	24-12-10 (普通)	⑭	21-12-10 (高炉)	㉑	24-8-25 (20) (普通)	③	4, 5-2, 5-40 (普通)	⑯	40-8-25 (早強)	㉒	24-12-25 (20) (普通)	④	21-8-25 (20) (高炉)	⑰	40-12-25 (早強)	㉓	27-8-25 (20) (普通)	⑤	21-12-25 (20) (高炉)	⑱	21-8-25 (早強)	㉔	27-12-25 (20) (普通)	⑥	24-8-25 (20) (高炉)	⑲	21-12-25 (早強)	㉕	30-8-25 (20) (普通)	⑦	24-12-25 (20) (高炉)	㉑	24-8-25 (早強)	㉖	30-12-25 (20) (普通)	⑧	19, 5-8-10 (高炉)	㉒	21-12-25 (早強)	㉗	40-8-25 (20) (普通)	⑨	19, 5-8-10 (高炉)	㉓	18-8-25 (高炉)	㉘	40-12-25 (20) (普通)	⑩	19, 5-12-40 (高炉)	㉔	18-12-25 (高炉)	㉙	18-8-10 (普通)	⑪	18-5-10 (高炉)	㉕	21-5-80 (高炉)	㉚	18-12-10 (普通)	⑫	21-5-40 (高炉)	㉖	18-3-40 (高炉)	㉛	19, 5-8-40 (普通)	⑬	18-8-40 (高炉)	㉗	21-3-40 (高炉)	㉜	21-8-10 (普通)	⑭	18-12-10 (高炉)	㉘	Y-0210000 (各種)	㉝	21-12-10 (普通)	⑮	21-8-10 (高炉)	㉙			22, 5-8-40 (普通)	⑯	24-8-10 (高炉)	㉚			<p>現行どおり</p>	
生コンクリート	入力番号	生コンクリート	入力番号	生コンクリート	入力番号																																																																																																					
21-8-25 (20) (普通)	①	24-8-10 (普通)	⑬	24-12-10 (高炉)	⑳																																																																																																					
21-12-25 (20) (普通)	②	24-12-10 (普通)	⑭	21-12-10 (高炉)	㉑																																																																																																					
24-8-25 (20) (普通)	③	4, 5-2, 5-40 (普通)	⑯	40-8-25 (早強)	㉒																																																																																																					
24-12-25 (20) (普通)	④	21-8-25 (20) (高炉)	⑰	40-12-25 (早強)	㉓																																																																																																					
27-8-25 (20) (普通)	⑤	21-12-25 (20) (高炉)	⑱	21-8-25 (早強)	㉔																																																																																																					
27-12-25 (20) (普通)	⑥	24-8-25 (20) (高炉)	⑲	21-12-25 (早強)	㉕																																																																																																					
30-8-25 (20) (普通)	⑦	24-12-25 (20) (高炉)	㉑	24-8-25 (早強)	㉖																																																																																																					
30-12-25 (20) (普通)	⑧	19, 5-8-10 (高炉)	㉒	21-12-25 (早強)	㉗																																																																																																					
40-8-25 (20) (普通)	⑨	19, 5-8-10 (高炉)	㉓	18-8-25 (高炉)	㉘																																																																																																					
40-12-25 (20) (普通)	⑩	19, 5-12-40 (高炉)	㉔	18-12-25 (高炉)	㉙																																																																																																					
18-8-10 (普通)	⑪	18-5-10 (高炉)	㉕	21-5-80 (高炉)	㉚																																																																																																					
18-12-10 (普通)	⑫	21-5-40 (高炉)	㉖	18-3-40 (高炉)	㉛																																																																																																					
19, 5-8-40 (普通)	⑬	18-8-40 (高炉)	㉗	21-3-40 (高炉)	㉜																																																																																																					
21-8-10 (普通)	⑭	18-12-10 (高炉)	㉘	Y-0210000 (各種)	㉝																																																																																																					
21-12-10 (普通)	⑮	21-8-10 (高炉)	㉙																																																																																																							
22, 5-8-40 (普通)	⑯	24-8-10 (高炉)	㉚																																																																																																							
	<p>(2) モルタル練</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>パッケージコード</th> <th>CR240060</th> <th>施工単位</th> <th>m³</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">各 種</td> <td colspan="2">J 1</td> <td>J 2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">セメント種類</td> <td>混合比</td> </tr> <tr> <td>① 普通</td> <td>② 高炉</td> <td>① 1 : 1 ② 1 : 2 ③ 1 : 3</td> </tr> </tbody> </table>		パッケージコード	CR240060	施工単位	m ³	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1		J 2	セメント種類		混合比	① 普通	② 高炉	① 1 : 1 ② 1 : 2 ③ 1 : 3	<p>(2) モルタル練</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>パッケージコード</th> <th>CB240060</th> <th>施工単位</th> <th>m³</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">各 種</td> <td colspan="2">J 1</td> <td>J 2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">セメント種類</td> <td>混合比</td> </tr> <tr> <td>① 普通</td> <td>② 高炉</td> <td>① 1 : 1 ② 1 : 2 ③ 1 : 3</td> </tr> </tbody> </table>	パッケージコード	CB240060	施工単位	m ³	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1		J 2	セメント種類		混合比	① 普通	② 高炉	① 1 : 1 ② 1 : 2 ③ 1 : 3	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)																																																																		
パッケージコード	CR240060	施工単位	m ³																																																																																																							
施工区分	入 力 条 件																																																																																																									
各 種	J 1		J 2																																																																																																							
	セメント種類		混合比																																																																																																							
	① 普通	② 高炉	① 1 : 1 ② 1 : 2 ③ 1 : 3																																																																																																							
パッケージコード	CB240060	施工単位	m ³																																																																																																							
施工区分	入 力 条 件																																																																																																									
各 種	J 1		J 2																																																																																																							
	セメント種類		混合比																																																																																																							
	① 普通	② 高炉	① 1 : 1 ② 1 : 2 ③ 1 : 3																																																																																																							
積算上の注意事項	II-4-①-13			(控え頁) 3/3																																																																																																						

工 種	溶接金網設置工
-----	---------

改正理由	廃止	改正 現行	備考																																										
	<p>現 行</p> <p>③ 溶接金網設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、河川護岸の平地部に、溶接金網を設置する場合に適用する。</p> <p>2. 施工歩掛 溶接金網設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 溶接金網設置歩掛 (100㎡ 当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>溶接金網</td> <td>㎡</td> <td>100</td> </tr> </table> <p>(注) 本歩掛には、スパーサの設置作業を含む。 なお、スパーサの材料費は別途計上すること。</p> <p>3. 単 価 表 (1) 溶接金網設置 100㎡ 当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB240510</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2</td> <td>表2.1</td> </tr> <tr> <td>溶接金網</td> <td></td> <td>㎡</td> <td>100</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>4. 施工単価入力基準表 (1) 溶接金網設置 (護岸用)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB240510</td> <td>施工単位</td> <td>㎡</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 溶接金網単価 (Y-0140000) [円/㎡] を単価登録すること。 2. スパーサの材料費は別途計上すること。</p> <p style="text-align: center;">II-4-③-1</p>	名 称	単 位	数 量	普通作業員	人	2	溶接金網	㎡	100			施工歩掛コード	WB240510	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	普通作業員		人	2	表2.1	溶接金網		㎡	100	"	諸 雑 費		式	1		計					施工歩掛コード	WB240510	施工単位	㎡	<p>改 正</p> <p>現 行</p> <p style="text-align: center;">削除</p>	<p>備 考</p> <p style="text-align: center;">歩掛の廃止</p>
名 称	単 位	数 量																																											
普通作業員	人	2																																											
溶接金網	㎡	100																																											
		施工歩掛コード	WB240510																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																									
普通作業員		人	2	表2.1																																									
溶接金網		㎡	100	"																																									
諸 雑 費		式	1																																										
計																																													
施工歩掛コード	WB240510	施工単位	㎡																																										
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p style="text-align: center;">1/1</p>																																										

工 種	張りコンクリート工
-----	-----------

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																												
	<p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>構造物種別</th> <th>作業区分</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">縦排水溝 小段排水溝</td> <td rowspan="2">コンクリート打設</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>防 草 コンクリート</td> <td>コンクリート打設</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.28m³ (平積0.2m³) 吊能力1.7t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1.ラフテレーンクレーン、バックホウ (クローラ型) 標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.28m³ (平積0.2m³) 吊能力1.7tは、賃料とする。</p> <p>4. 施工歩掛 4-1 基面修正 基面修正は、張りコンクリート (防草コンクリート) 施工箇所における掘削・盛土等の土工を行わない場合のみ計上する。 施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 基面修正歩掛 (100㎡当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 型枠工 張りコンクリート工の型枠の組立、解体・搬去にかかる作業で歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 型枠工歩掛 (型枠面積10㎡当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>縦排水溝</th> <th>小段排水溝</th> <th>防 草 コンクリート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>0.90</td> <td>0.43</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>1.6</td> <td>0.86</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> <td>0.52</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、はく離剤塗布及びクレーン作業を含む。 2. 諸雑費は、型枠用合板、組立支材材、はく離剤等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-3 コンクリート打設 4-3-1 材料の使用量 材料の使用量は、次式による。 使用量=設計量×(1+K)式4.1 K:ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.3 ロス率(K)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>構造物種別</th> <th>ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レディーミクスト コンクリート</td> <td>縦排水溝・小段排水溝 防草コンクリート</td> <td>+0.21</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">II-4-④-1</p>	構造物種別	作業区分	機 械 名	規 格	単 位	数 量	縦排水溝 小段排水溝	コンクリート打設	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1	ラフテレーン クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	台	1	防 草 コンクリート	コンクリート打設	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	台	1	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	1.2	普通作業員		人	3.2	名 称	規 格	単 位	縦排水溝	小段排水溝	防 草 コンクリート	土木一般世話役		人	1.2	0.90	0.43	型 わ く 工		人	1.6	1.6	0.86	普通作業員		人	1.2	1.2	0.52	諸 雑 費		%	6	6	12	材 料	構造物種別	ロス率	レディーミクスト コンクリート	縦排水溝・小段排水溝 防草コンクリート	+0.21	<p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>構造物種別</th> <th>作業区分</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">縦排水溝 小段排水溝</td> <td rowspan="2">コンクリート打設</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m³) 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>防 草 コンクリート</td> <td>コンクリート打設</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.28m³ (平積0.2m³) 吊能力1.7t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1.ラフテレーンクレーン、バックホウ (クローラ型) 標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.28m³ (平積0.2m³) 吊能力1.7tは、賃料とする。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	構造物種別	作業区分	機 械 名	規 格	単 位	数 量	縦排水溝 小段排水溝	コンクリート打設	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1	ラフテレーン クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	台	1	防 草 コンクリート	コンクリート打設	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	台	1	<p>記載の修正・削除 (歩掛改訂に伴う)</p>
構造物種別	作業区分	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																										
縦排水溝 小段排水溝	コンクリート打設	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1																																																																																										
		ラフテレーン クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	台	1																																																																																										
防 草 コンクリート	コンクリート打設	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	台	1																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																												
土木一般世話役		人	1.2																																																																																												
普通作業員		人	3.2																																																																																												
名 称	規 格	単 位	縦排水溝	小段排水溝	防 草 コンクリート																																																																																										
土木一般世話役		人	1.2	0.90	0.43																																																																																										
型 わ く 工		人	1.6	1.6	0.86																																																																																										
普通作業員		人	1.2	1.2	0.52																																																																																										
諸 雑 費		%	6	6	12																																																																																										
材 料	構造物種別	ロス率																																																																																													
レディーミクスト コンクリート	縦排水溝・小段排水溝 防草コンクリート	+0.21																																																																																													
構造物種別	作業区分	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																										
縦排水溝 小段排水溝	コンクリート打設	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t	台	1																																																																																										
		ラフテレーン クレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	台	1																																																																																										
防 草 コンクリート	コンクリート打設	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	台	1																																																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 1/4																																																																																												

工 種	張りコンクリート工
-----	-----------

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現 行	備 考																																																																																																																																									
現	行	改 正	備 考																																																																																																																																									
<p>4-3-2 縦排水溝・小段排水溝 張りコンクリート（縦排水溝・小段排水溝）にかかるコンクリート打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 コンクリート打設歩掛(縦排水溝・小段排水溝) (100㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">縦排水溝</th> <th colspan="2">小段排水溝</th> </tr> <tr> <th>バ ッ ケ ッ ト</th> <th>ラ フ テ レ ン ク レ ーン</th> <th>バ ッ ケ ッ ト</th> <th>ラ フ テ レ ン ク レ ーン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.5</td> <td>3.9</td> <td>1.8</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td>5.0</td> <td>2.1</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5.8 (5.0)</td> <td>8.0 (7.2)</td> <td>3.5 (3.1)</td> <td>5.4 (5.1)</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8㎡(平積0.6㎡)吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td>16.5</td> <td>—</td> <td>13.3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊り</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>1.9</td> <td>—</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>1 (0.7)</td> <td>0.5 (0.3)</td> <td>2 (0.8)</td> <td>1 (0.3)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 目地材設置を行わない場合は、() 内の数値を計上する。 2. 上表は、コンクリートバケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務、コンクリートの表面仕上げ作業に必要な労務を含む。 3. 諸雑費は、コンクリートバケット(ホップ)の損料、目地材等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4-3-3 防草コンクリート 張りコンクリート(防草コンクリート)にかかるコンクリート打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 コンクリート打設歩掛(防草コンクリート) (100㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">防草コンクリート</th> </tr> <tr> <th>バックホウ</th> <th>人力打設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.60</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.9 (1.6)</td> <td>3.2 (2.9)</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.28㎡(平積0.2㎡)吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>0.89</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>4 (0.7)</td> <td>3 (0.2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 目地材設置を行わない場合は、() 内の数値を計上する。 2. バックホウ打設には、コンクリートバケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務を含む。 3. 上表は、コンクリートの表面仕上げ作業に必要な労務を含む。 4. バックホウ打設の諸雑費は、コンクリートバケット(ホップ)の損料、目地材等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 人力打設には、シュートの架設、移設等の作業を含む。 6. 人力打設の諸雑費は、シュートの損料、目地材の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 7. バックホウ(クローラ型)は、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	縦排水溝		小段排水溝		バ ッ ケ ッ ト	ラ フ テ レ ン ク レ ーン	バ ッ ケ ッ ト	ラ フ テ レ ン ク レ ーン	土 木 一 般 世 話 役		人	2.5	3.9	1.8	2.8	特 殊 作 業 員		人	2.1	5.0	2.1	3.8	普 通 作 業 員		人	5.8 (5.0)	8.0 (7.2)	3.5 (3.1)	5.4 (5.1)	バックホウ(クローラ型)運	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8㎡(平積0.6㎡)吊能力2.9t	h	16.5	—	13.3	—	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊り	日	—	1.9	—	1.5	諸 雑 費		%	1 (0.7)	0.5 (0.3)	2 (0.8)	1 (0.3)	名 称	規 格	単 位	防草コンクリート		バックホウ	人力打設	土 木 一 般 世 話 役		人	0.60	1.0	特 殊 作 業 員		人	1.1	—	普 通 作 業 員		人	1.9 (1.6)	3.2 (2.9)	バックホウ(クローラ型)運	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.28㎡(平積0.2㎡)吊能力1.7t	日	0.89	—	諸 雑 費		%	4 (0.7)	3 (0.2)	<p>4-3-2 縦排水溝・小段排水溝 張りコンクリート（縦排水溝・小段排水溝）にかかるコンクリート打設の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 コンクリート打設歩掛(縦排水溝・小段排水溝) (100㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">縦排水溝</th> <th colspan="2">小段排水溝</th> </tr> <tr> <th>バ ッ ケ ッ ト</th> <th>ラ フ テ レ ン ク レ ーン</th> <th>バ ッ ケ ッ ト</th> <th>ラ フ テ レ ン ク レ ーン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.5</td> <td>3.9</td> <td>1.8</td> <td>2.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td>5.0</td> <td>2.1</td> <td>3.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5.8 (5.0)</td> <td>8.0 (7.2)</td> <td>3.5 (3.1)</td> <td>5.4 (5.1)</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8㎡(平積0.6㎡)吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td>16.5</td> <td>—</td> <td>13.3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊り</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>1.9</td> <td>—</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>1 (0.7)</td> <td>0.5 (0.3)</td> <td>2 (0.8)</td> <td>1 (0.3)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 目地材設置を行わない場合は、() 内の数値を計上する。 2. 上表は、コンクリートバケットへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務、コンクリートの表面仕上げ作業に必要な労務を含む。 3. 諸雑費は、コンクリートバケット(ホップ)の損料、目地材等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	名 称	規 格	単 位	縦排水溝		小段排水溝		バ ッ ケ ッ ト	ラ フ テ レ ン ク レ ーン	バ ッ ケ ッ ト	ラ フ テ レ ン ク レ ーン	土 木 一 般 世 話 役		人	2.5	3.9	1.8	2.8	特 殊 作 業 員		人	2.1	5.0	2.1	3.8	普 通 作 業 員		人	5.8 (5.0)	8.0 (7.2)	3.5 (3.1)	5.4 (5.1)	バックホウ(クローラ型)運	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8㎡(平積0.6㎡)吊能力2.9t	h	16.5	—	13.3	—	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊り	日	—	1.9	—	1.5	諸 雑 費		%	1 (0.7)	0.5 (0.3)	2 (0.8)	1 (0.3)	<p>記載の修正・削除 (歩掛改訂に伴う)</p>
名 称				規 格	単 位	縦排水溝		小段排水溝																																																																																																																																				
	バ ッ ケ ッ ト	ラ フ テ レ ン ク レ ーン	バ ッ ケ ッ ト			ラ フ テ レ ン ク レ ーン																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	2.5	3.9	1.8	2.8																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		人	2.1	5.0	2.1	3.8																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		人	5.8 (5.0)	8.0 (7.2)	3.5 (3.1)	5.4 (5.1)																																																																																																																																						
バックホウ(クローラ型)運	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8㎡(平積0.6㎡)吊能力2.9t	h	16.5	—	13.3	—																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊り	日	—	1.9	—	1.5																																																																																																																																						
諸 雑 費		%	1 (0.7)	0.5 (0.3)	2 (0.8)	1 (0.3)																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	防草コンクリート																																																																																																																																									
			バックホウ	人力打設																																																																																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	0.60	1.0																																																																																																																																								
特 殊 作 業 員		人	1.1	—																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		人	1.9 (1.6)	3.2 (2.9)																																																																																																																																								
バックホウ(クローラ型)運	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.28㎡(平積0.2㎡)吊能力1.7t	日	0.89	—																																																																																																																																								
諸 雑 費		%	4 (0.7)	3 (0.2)																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	縦排水溝		小段排水溝																																																																																																																																							
			バ ッ ケ ッ ト	ラ フ テ レ ン ク レ ーン	バ ッ ケ ッ ト	ラ フ テ レ ン ク レ ーン																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	2.5	3.9	1.8	2.8																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		人	2.1	5.0	2.1	3.8																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		人	5.8 (5.0)	8.0 (7.2)	3.5 (3.1)	5.4 (5.1)																																																																																																																																						
バックホウ(クローラ型)運	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8㎡(平積0.6㎡)吊能力2.9t	h	16.5	—	13.3	—																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値)25t吊り	日	—	1.9	—	1.5																																																																																																																																						
諸 雑 費		%	1 (0.7)	0.5 (0.3)	2 (0.8)	1 (0.3)																																																																																																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 2/4																																																																																																																																									

改正理由	一部改正	改正 <u>現 行</u>	備 考																																																																																																																																																																																																																																										
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																																																																											
	<p>5. 単価表</p> <p>(1) 基面整正100㎡当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB240710</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 型枠工10㎡当り単価表（縦排水溝・小段排水溝・防草コンクリート）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB240720</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) コンクリート打設工100㎡当り単価表（縦排水溝・小段排水溝）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB240730</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型） 運 転</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型（2011年規制） 山積0.8m（平積0.6m）吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>サマキレノゾノフ 運 転</td> <td>油圧伸縮タイプ 排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊り</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(4) コンクリート打設工100㎡当り単価表（防草コンクリート）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB240730</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型） 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.28m（平積0.2m）吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(5) 養生工100㎡当り単価表（縦排水溝・小段排水溝・防草コンクリート）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB240740</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工歩掛コード		WB240710		名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.1	普通作業員		人		〃	諸雑費		式	1		計					施工歩掛コード		WB240720		名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.2	型わく工		人		〃	普通作業員		人		〃	諸雑費		式	1	〃	計					施工歩掛コード		WB240730		名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.4	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	コンクリート		m		式4.1	バックホウ（クローラ型） 運 転	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型（2011年規制） 山積0.8m（平積0.6m）吊能力2.9t	h		表4.4 機械賃料	サマキレノゾノフ 運 転	油圧伸縮タイプ 排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊り	日		表4.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					施工歩掛コード		WB240730		名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.5	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	コンクリート		m		式4.1	バックホウ（クローラ型） 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.28m（平積0.2m）吊能力1.7t	日		表4.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.5	計					施工歩掛コード		WB240740		名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.6	普通作業員		人		〃	諸雑費		式	1	〃	計					<p>現行どおり</p> <p>(3) コンクリート打設工100㎡当り単価表（縦排水溝・小段排水溝）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">施工歩掛コード</td> <td colspan="2">WB240730</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>式4.1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ（クローラ型） 運 転</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型（2011年規制） 山積0.8m（平積0.6m）吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>サマキレノゾノフ 運 転</td> <td>油圧伸縮タイプ 排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊り</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>現行どおり</p>	施工歩掛コード		WB240730		名 称	規 格	単位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表4.4	特殊作業員		人		〃	普通作業員		人		〃	コンクリート		m		式4.1	バックホウ（クローラ型） 運 転	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型（2011年規制） 山積0.8m（平積0.6m）吊能力2.9t	h		表4.4 機械賃料	サマキレノゾノフ 運 転	油圧伸縮タイプ 排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊り	日		表4.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					<p>記載の修正・削除 （歩掛改訂に伴う）</p>
施工歩掛コード		WB240710																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																									
諸雑費		式	1																																																																																																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																																																																																																													
施工歩掛コード		WB240720																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																									
型わく工		人		〃																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																									
諸雑費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																													
施工歩掛コード		WB240730																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.4																																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																									
コンクリート		m		式4.1																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ（クローラ型） 運 転	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型（2011年規制） 山積0.8m（平積0.6m）吊能力2.9t	h		表4.4 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																									
サマキレノゾノフ 運 転	油圧伸縮タイプ 排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊り	日		表4.4 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																													
施工歩掛コード		WB240730																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.5																																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																									
コンクリート		m		式4.1																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ（クローラ型） 運 転	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.28m（平積0.2m）吊能力1.7t	日		表4.5 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.5																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																													
施工歩掛コード		WB240740																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.6																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																									
諸雑費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																													
施工歩掛コード		WB240730																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																									
土木一般世話役		人		表4.4																																																																																																																																																																																																																																									
特殊作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																									
普通作業員		人		〃																																																																																																																																																																																																																																									
コンクリート		m		式4.1																																																																																																																																																																																																																																									
バックホウ（クローラ型） 運 転	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型（2011年規制） 山積0.8m（平積0.6m）吊能力2.9t	h		表4.4 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																									
サマキレノゾノフ 運 転	油圧伸縮タイプ 排出ガス対策型（第2次基準値）25t吊り	日		表4.4 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																													
積算上の注意事項			<p>（控え頁）</p> <p>3/4</p>																																																																																																																																																																																																																																										

工 種	張りコンクリート工
-----	-----------

改正理由	一部改正		改正	備考																									
	現	行	改 正																										
	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.28m(平積0.2m) 吊能力1.7t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 → 39.5 機械賃料数量→ 1.6</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m(平積0.6m) 吊能力2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.28m(平積0.2m) 吊能力1.7t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 → 39.5 機械賃料数量→ 1.6	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m(平積0.6m) 吊能力2.9t	機-1		<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.28m(平積0.2m) 吊能力1.7t</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 → 39.5 37 機械賃料数量→ 1.6</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m(平積0.6m) 吊能力2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.28m(平積0.2m) 吊能力1.7t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 → 39.5 37 機械賃料数量→ 1.6	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m(平積0.6m) 吊能力2.9t	機-1		<p>記載の修正・削除 (歩掛改訂に伴う)</p>
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																										
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.28m(平積0.2m) 吊能力1.7t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 → 39.5 機械賃料数量→ 1.6																										
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m(平積0.6m) 吊能力2.9t	機-1																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																										
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.28m(平積0.2m) 吊能力1.7t	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量 → 39.5 37 機械賃料数量→ 1.6																										
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m(平積0.6m) 吊能力2.9t	機-1																											
積算上の注意事項	II-4-④-8		(控え頁)																										

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																											
現	行	改	正																																																																										
<p>② 鋼矢板(H形鋼)工</p> <p>②-1 パイプロハンマ工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、電動式パイプロハンマ、油圧式可変超高周波型パイプロハンマ（以下「油圧式パイプロハンマ」という）による鋼矢板・H形鋼の継施工を伴う打込み（ウォータージェット併用施工を含む）及び引抜きの上陸施工及び水上施工に適用する。</p> <p>なお、陸上施工とは、クレーンを陸上に設置して行う施工のことで、次の形態が該当する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレーンの設置場所：陸上（栈橋上等を含む） ・鋼矢板・H形鋼の施工場所：陸上部又は水中部 <p>また、水上施工とは、クレーンを台船上に設置して行う施工のことである。</p> <p>継施工における施工法は、次のとおりである。</p> <p>〔鋼矢板〕 先行する鋼矢板を打込み後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手部を溶接する方法。</p> <p>〔H形鋼〕 先行するH形鋼を打込み後、それに接続するH形鋼を鉛直に建込んだ状態で継手部をボルトにより接合する方法。</p> <p>鋼矢板型式毎の打込長（引抜長）の適用範囲は、表1. 1～表1. 3を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>（1）打込み（電動式パイプロハンマ）</p> <p style="text-align: center;">表1. 1 打込長 (m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼矢板種類</th> <th colspan="5">普通</th> <th colspan="4">広 幅</th> <th colspan="4">広 幅 (ハット形)</th> </tr> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>I A型</th> <th>II型</th> <th>III型</th> <th>IV型</th> <th>V_L型</th> <th>IIw型</th> <th>IIIw型</th> <th>IVw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> <th>45H型</th> <th>50H型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">打込長 (m)</td> <td>パイプロハンマ 単独施工</td> <td>6以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> <td>19以下</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット 併用施工</td> <td>—</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>H 形 鋼 型 式</th> <th>H200</th> <th>H250</th> <th>H300</th> <th>H350</th> <th>H400</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">打込長 (m)</td> <td>パイプロハンマ 単独施工</td> <td>12以下</td> <td>15以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td>ウォータージェット 併用施工</td> <td>15以下</td> <td>19以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> </tr> </tbody> </table>		鋼矢板種類	普通					広 幅				広 幅 (ハット形)				鋼矢板型式	I A型	II型	III型	IV型	V _L 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	45H型	50H型	打込長 (m)	パイプロハンマ 単独施工	6以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下	ウォータージェット 併用施工	—	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	19以下	25以下	—	—	H 形 鋼 型 式	H200	H250	H300	H350	H400	打込長 (m)	パイプロハンマ 単独施工	12以下	15以下	25以下	25以下	25以下	ウォータージェット 併用施工	15以下	19以下	25以下	25以下	25以下	<p>② 鋼矢板(H形鋼)工</p> <p>②-1 パイプロハンマ工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、電動式パイプロハンマ、油圧式可変超高周波型パイプロハンマ（以下「油圧式パイプロハンマ」という）による鋼矢板・H形鋼の継施工を伴う打込み（ウォータージェット併用施工を含む）及び引抜きの上陸施工及び水上施工に適用する。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>なお陸上施工とは、クレーンを陸上に設置して行う施工のことで、次の形態が該当する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレーンの設置場所：陸上（栈橋上等を含む） ・鋼矢板・H形鋼の施工場所：陸上部又は水中部 <p>また、水上施工とは、クレーンを台船上に設置して行う施工のことである。</p> <p style="text-align: center;">} 現行どおり</p> <p>鋼矢板・H形鋼の型式毎の打込長（引抜長）の適用範囲は、表1. 1～表1. 3を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">} 現行どおり</p>		備考
鋼矢板種類	普通					広 幅				広 幅 (ハット形)																																																																			
	鋼矢板型式	I A型	II型	III型	IV型	V _L 型	IIw型	IIIw型	IVw型	10H型	25H型	45H型	50H型																																																																
打込長 (m)	パイプロハンマ 単独施工	6以下	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	15以下	19以下	19以下	19以下																																																																
	ウォータージェット 併用施工	—	15以下	19以下	25以下	25以下	15以下	19以下	25以下	19以下	25以下	—	—																																																																
H 形 鋼 型 式	H200	H250	H300	H350	H400																																																																								
打込長 (m)	パイプロハンマ 単独施工	12以下	15以下	25以下	25以下	25以下																																																																							
	ウォータージェット 併用施工	15以下	19以下	25以下	25以下	25以下																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 1/9																																																																										

改正理由	一部改正	改 正 — 現 行	
------	------	-----------------	--

現 行	改 正	備 考
-----	-----	-----

3. 施 工 歩 掛
3-1 機種を選定

(1) パイプロハンマの規格
鋼矢板、H形鋼の打込み、引抜きに使用するパイプロハンマの規格は、次表を標準とする。
なお、ハット形鋼矢板の打込みに使用するパイプロハンマは、フランジ把持式の専用チェック装備を標準とする。

1) 打込み（電動式パイプロハンマ）

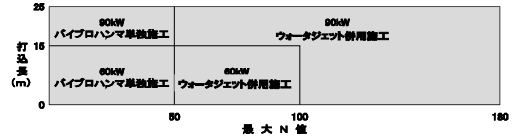


図3-1 電動式パイプロハンマ 機種を選定範囲

表3.1 機種を選定(電動式パイプロハンマ)

施 工 方 法		パイプロハンマ単独施工	ウォータージェット併用施工	
最 大 N 値		Nmax<50	50≦Nmax<100	100≦Nmax≦180
打 込 長	15m以下	電動式・普通型 60kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 60kW	電動式・普通型90kW 電動式・可変モーメント型 (ハット形鋼矢板用) 90kW	
	25m以下	電動式・普通型 90kW 電動式・可変モーメント型(ハット形鋼矢板用)90kW		
杭 打 ち 用 ウォータージェット		—	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325 ℓ/min×2台 (14.7MPa 325 ℓ/min×1台)注)1	

(注) 1. 杭打ち用ウォータージェットの()書きはNmax<50で転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。
2. 対象地盤の最大N値が、50を超えるものについては、式3.1により換算N値を求めたうえで適用する。
換算N値 = $\frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}} \dots \text{式}3.1$
3. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。

2) 打込み（油圧式パイプロハンマ）

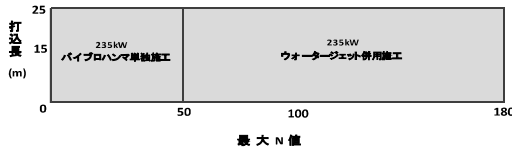


図3-2 油圧式パイプロハンマ 機種を選定範囲

II-5-②-1



現行どおり



現行どおり

(注) 1. 杭打ち用ウォータージェットの()書きはNmax<50で転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。
2. 対象地盤の最大N値が、50を超えるものについては、式3.1により換算N値を求めたうえで適用する。
換算N値 = $\frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}} \dots \text{式}3.1$
3. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。

記載の変更

積算上の注意事項			(控え頁) 2/9
----------	--	--	--------------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																							
現	行	改 正	備 考																																																						
<p style="text-align: center;">表3.2 機種の設定(油圧式パイプロハンマ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施 工 方 法</th> <th colspan="2">パイプロハンマ単独施工</th> <th colspan="2">ウォータージェット併用施工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最 大 N 値</td> <td colspan="2">N_{max} < 50</td> <td>50 ≤ N_{max} < 100</td> <td>100 ≤ N_{max} ≤ 180</td> </tr> <tr> <td>打 込 長</td> <td colspan="4">25m以下 油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値)235kW</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウォータージェット</td> <td colspan="2">—</td> <td colspan="2">エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 225ℓ/min×1台)(注1)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 杭打ち用ウォータージェットの()書きは、N_{max} < 50で転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。 2. 対象地盤の最大N値が、50を超えるものについては、式3.1により換算N値を求めたうえで適用する。 3. 打込長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の打込長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>3) 引抜き 引抜き作業に使用する機械・規格は、N値にかかわらず次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 引抜き作業の機種の設定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">電動式パイプロハンマ</th> <th colspan="2">油圧式パイプロハンマ</th> </tr> <tr> <th>引 抜 長</th> <th>規 格</th> <th>引 抜 長</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼 矢 板 H 形 鋼</td> <td>25m以下</td> <td>電動式・普通型60kW</td> <td>25m以下</td> <td>油圧式・可変超高周波型 ・排出ガス対策型 (第2次基準値) 235kW</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、広幅鋼矢板(IIw, IIIw, IVw)及びハット形鋼矢板(10H, 25H, 45H, 50H)には適用しない。 2. 引抜長は、地表面よりの鋼矢板及びH形鋼の引抜長であり、鋼矢板長及びH形鋼長とは異なる。</p> <p>(2) 付属機械 パイプロハンマの付属機械の機械・規格は、次表を標準とするが、現場条件により次表により難しい場合は、施工に必要な吊上げ機械・規格に入れ替えて計上する。なお、水上施工の場合の台船・引船は、表3.5を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 付属機械の機種の設定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>パイプロハンマ種別</th> <th>施 工 内 容</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">電動式パイプロハンマ</td> <td>打込み(W併用施工を含む)・引抜き</td> <td rowspan="2">ク ロ ー ン ク レ ー ン</td> <td rowspan="2">油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊</td> </tr> <tr> <td>打込み(W併用施工を含む)</td> </tr> <tr> <td>油圧式パイプロハンマ</td> <td>引抜き</td> <td>ラフテレーン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により濁水処理が必要な場合は、「第II編第5章④濁水処理工(一般土木工事)」により別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 台船・引船</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>杭 打 機 台 船</th> <th>矢 板 種 台 船</th> <th>引 船</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ク レ ー ン 付 台 船 台船(300t積)1台 クローラクレーン(40～50t吊)1台</td> <td>台 船 (200t積)1台</td> <td>引 船 (鋼製D200PS型15GT)1台</td> </tr> </tbody> </table>		施 工 方 法	パイプロハンマ単独施工		ウォータージェット併用施工		最 大 N 値	N _{max} < 50		50 ≤ N _{max} < 100	100 ≤ N _{max} ≤ 180	打 込 長	25m以下 油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値)235kW				杭 打 ち 用 ウォータージェット	—		エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 225ℓ/min×1台)(注1)			電動式パイプロハンマ		油圧式パイプロハンマ		引 抜 長	規 格	引 抜 長	規 格	鋼 矢 板 H 形 鋼	25m以下	電動式・普通型60kW	25m以下	油圧式・可変超高周波型 ・排出ガス対策型 (第2次基準値) 235kW	パイプロハンマ種別	施 工 内 容	機 械 名	規 格	電動式パイプロハンマ	打込み(W併用施工を含む)・引抜き	ク ロ ー ン ク レ ー ン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊	打込み(W併用施工を含む)	油圧式パイプロハンマ	引抜き	ラフテレーン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊	杭 打 機 台 船	矢 板 種 台 船	引 船	ク レ ー ン 付 台 船 台船(300t積)1台 クローラクレーン(40～50t吊)1台	台 船 (200t積)1台	引 船 (鋼製D200PS型15GT)1台	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>		記載の変更
施 工 方 法	パイプロハンマ単独施工		ウォータージェット併用施工																																																						
最 大 N 値	N _{max} < 50		50 ≤ N _{max} < 100	100 ≤ N _{max} ≤ 180																																																					
打 込 長	25m以下 油圧式・可変超高周波型・排出ガス対策型(第2次基準値)235kW																																																								
杭 打 ち 用 ウォータージェット	—		エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) ポンプ圧力14.7MPa 吐出量325ℓ/min×2台 (14.7MPa 225ℓ/min×1台)(注1)																																																						
	電動式パイプロハンマ		油圧式パイプロハンマ																																																						
	引 抜 長	規 格	引 抜 長	規 格																																																					
鋼 矢 板 H 形 鋼	25m以下	電動式・普通型60kW	25m以下	油圧式・可変超高周波型 ・排出ガス対策型 (第2次基準値) 235kW																																																					
パイプロハンマ種別	施 工 内 容	機 械 名	規 格																																																						
電動式パイプロハンマ	打込み(W併用施工を含む)・引抜き	ク ロ ー ン ク レ ー ン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 50～55t吊																																																						
	打込み(W併用施工を含む)																																																								
油圧式パイプロハンマ	引抜き	ラフテレーン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型(第1次基準値) 25t吊																																																						
杭 打 機 台 船	矢 板 種 台 船	引 船																																																							
ク レ ー ン 付 台 船 台船(300t積)1台 クローラクレーン(40～50t吊)1台	台 船 (200t積)1台	引 船 (鋼製D200PS型15GT)1台																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 3/9																																																						

改正理由	一部改正	改正 — 現行																																																																																																																																																																																																														
現	行	改	正																																																																																																																																																																																																													
<p>7) 鋼矢板, H形鋼1枚(本) 当り箇所継施工箇所数による補正</p> <p style="text-align: center;">表3.32 補正係数(F)[鋼矢板(H形鋼)1枚(本)当り2箇所以上継施工を行う場合]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">適用</th> <th colspan="12">鋼矢板 II, III, IV, V_L, IIw, IIIw, IVw, 10H, 25H</th> </tr> <tr> <th colspan="4">単独施工 (Nmax<50)</th> <th colspan="4">ウォータージェット併用施工 (50≤Nmax<100)</th> <th colspan="4">ウォータージェット併用施工 (100≤Nmax≤180)</th> </tr> <tr> <th>継施工箇所数</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補正係数(F)</td> <td>陸上施工</td> <td>0.63</td><td>0.46</td><td>0.37</td><td>0.30</td> <td>0.70 (0.67)</td><td>0.54 (0.51)</td><td>0.44 (0.42)</td><td>0.38 (0.35)</td> <td>0.74</td><td>0.60</td><td>0.50</td><td>0.43</td> </tr> <tr> <td>水上施工</td> <td>0.67</td><td>0.51</td><td>0.41</td><td>0.34</td> <td>0.72 (0.70)</td><td>0.57 (0.55)</td><td>0.48 (0.45)</td><td>0.41 (0.38)</td> <td>0.76</td><td>0.62</td><td>0.53</td><td>0.46</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">適用</th> <th colspan="12">H形鋼 H250, H300, H350, H400</th> </tr> <tr> <th colspan="4">単独施工 (Nmax<50)</th> <th colspan="4">ウォータージェット併用施工 (50≤Nmax<100)</th> <th colspan="4">ウォータージェット併用施工 (100≤Nmax≤180)</th> </tr> <tr> <th>継施工箇所数</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> <th>2箇所</th><th>3箇所</th><th>4箇所</th><th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補正係数(F)</td> <td>陸上施工</td> <td>0.66</td><td>0.49</td><td>0.39</td><td>0.33</td> <td>0.72 (0.69)</td><td>0.57 (0.54)</td><td>0.48 (0.44)</td><td>0.41 (0.37)</td> <td>0.77</td><td>0.63</td><td>0.54</td><td>0.48</td> </tr> <tr> <td>水上施工</td> <td>0.69</td><td>0.53</td><td>0.43</td><td>0.36</td> <td>0.75 (0.72)</td><td>0.60 (0.57)</td><td>0.51 (0.47)</td><td>0.44 (0.40)</td> <td>0.79</td><td>0.66</td><td>0.57</td><td>0.50</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ウォータージェット併用施工における () 書きは, Nmax<50の場合で, 転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合。</p> <p>(3) 継施工費</p> <p style="text-align: center;">表3.33 継施工費</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼矢板</th> <th colspan="2">鋼矢板・H形鋼型式</th> <th>継施工費(円/箇所)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="10">鋼</td><td rowspan="10">矢</td><td rowspan="10">板</td><td>II型</td><td>7,970</td></tr> <tr><td>III型</td><td>8,330</td></tr> <tr><td>IV型</td><td>8,450</td></tr> <tr><td>V_L型</td><td>11,600</td></tr> <tr><td>VI_L型</td><td>11,900</td></tr> <tr><td>IIw型</td><td>9,390</td></tr> <tr><td>IIIw型</td><td>9,630</td></tr> <tr><td>IVw型</td><td>10,100</td></tr> <tr><td>10H型(ハット)</td><td>15,100</td></tr> <tr><td>25H型(ハット)</td><td>16,100</td></tr> <tr><td rowspan="4">H形鋼</td><td rowspan="4">H</td><td>H250</td><td>26,100</td></tr> <tr><td>H300</td><td>33,200</td></tr> <tr><td>H350</td><td>46,900</td></tr> <tr><td>H400</td><td>67,400</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 継施工費に含まれる費用は, 次のとおりである。 鋼矢板継施工費: 溶接棒費用, 補強板材料費, 開先加工費 H形鋼継施工費: 補強板材料費, 接続用ボルト・ナット材料費, H形鋼孔明け加工費</p> <p style="text-align: center;">II-5-②-18</p>		適用	鋼矢板 II, III, IV, V _L , IIw, IIIw, IVw, 10H, 25H												単独施工 (Nmax<50)				ウォータージェット併用施工 (50≤Nmax<100)				ウォータージェット併用施工 (100≤Nmax≤180)				継施工箇所数	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数(F)	陸上施工	0.63	0.46	0.37	0.30	0.70 (0.67)	0.54 (0.51)	0.44 (0.42)	0.38 (0.35)	0.74	0.60	0.50	0.43	水上施工	0.67	0.51	0.41	0.34	0.72 (0.70)	0.57 (0.55)	0.48 (0.45)	0.41 (0.38)	0.76	0.62	0.53	0.46	適用	H形鋼 H250, H300, H350, H400												単独施工 (Nmax<50)				ウォータージェット併用施工 (50≤Nmax<100)				ウォータージェット併用施工 (100≤Nmax≤180)				継施工箇所数	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数(F)	陸上施工	0.66	0.49	0.39	0.33	0.72 (0.69)	0.57 (0.54)	0.48 (0.44)	0.41 (0.37)	0.77	0.63	0.54	0.48	水上施工	0.69	0.53	0.43	0.36	0.75 (0.72)	0.60 (0.57)	0.51 (0.47)	0.44 (0.40)	0.79	0.66	0.57	0.50	鋼矢板	鋼矢板・H形鋼型式		継施工費(円/箇所)	鋼	矢	板	II型	7,970	III型	8,330	IV型	8,450	V _L 型	11,600	VI _L 型	11,900	IIw型	9,390	IIIw型	9,630	IVw型	10,100	10H型(ハット)	15,100	25H型(ハット)	16,100	H形鋼	H	H250	26,100	H300	33,200	H350	46,900	H400	67,400	<p>7) 鋼矢板, H形鋼1枚(本) 当り箇所継施工箇所数による補正</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>(3) 継施工費 継施工が必要な場合の費用は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.33 継施工費</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">鋼矢板</th> <th colspan="2">鋼矢板・H形鋼型式</th> <th>継施工費(円/箇所)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="10">鋼</td><td rowspan="10">矢</td><td rowspan="10">板</td><td>II型</td><td style="color: red;">7,970 8,120</td></tr> <tr><td>III型</td><td style="color: red;">8,330 8,520</td></tr> <tr><td>IV型</td><td style="color: red;">8,450 8,810</td></tr> <tr><td>V_L型</td><td style="color: red;">11,600 12,000</td></tr> <tr><td>VI_L型</td><td style="color: red;">11,900 12,300</td></tr> <tr><td>IIw型</td><td style="color: red;">9,390 9,720</td></tr> <tr><td>IIIw型</td><td style="color: red;">9,630 9,980</td></tr> <tr><td>IVw型</td><td style="color: red;">10,100 10,500</td></tr> <tr><td>10H型(ハット)</td><td style="color: red;">15,100 15,700</td></tr> <tr><td>25H型(ハット)</td><td style="color: red;">16,100 16,800</td></tr> <tr><td rowspan="4">H形鋼</td><td rowspan="4">H</td><td>H250</td><td style="color: red;">26,100 28,800</td></tr> <tr><td>H300</td><td style="color: red;">33,200 36,300</td></tr> <tr><td>H350</td><td style="color: red;">46,900 50,900</td></tr> <tr><td>H400</td><td style="color: red;">67,400 73,400</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 継施工費に含まれる費用は, 次のとおりである。 鋼矢板継施工費: 溶接棒費用, 補強板材料費, 開先加工費 H形鋼継施工費: 補強板材料費, 接続用ボルト・ナット材料費, H形鋼孔明け加工費</p>		鋼矢板	鋼矢板・H形鋼型式		継施工費(円/箇所)	鋼	矢	板	II型	7,970 8,120	III型	8,330 8,520	IV型	8,450 8,810	V _L 型	11,600 12,000	VI _L 型	11,900 12,300	IIw型	9,390 9,720	IIIw型	9,630 9,980	IVw型	10,100 10,500	10H型(ハット)	15,100 15,700	25H型(ハット)	16,100 16,800	H形鋼	H	H250	26,100 28,800	H300	33,200 36,300	H350	46,900 50,900	H400	67,400 73,400	記載の変更
適用	鋼矢板 II, III, IV, V _L , IIw, IIIw, IVw, 10H, 25H																																																																																																																																																																																																															
	単独施工 (Nmax<50)				ウォータージェット併用施工 (50≤Nmax<100)				ウォータージェット併用施工 (100≤Nmax≤180)																																																																																																																																																																																																							
継施工箇所数	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																																																																																																																				
補正係数(F)	陸上施工	0.63	0.46	0.37	0.30	0.70 (0.67)	0.54 (0.51)	0.44 (0.42)	0.38 (0.35)	0.74	0.60	0.50	0.43																																																																																																																																																																																																			
	水上施工	0.67	0.51	0.41	0.34	0.72 (0.70)	0.57 (0.55)	0.48 (0.45)	0.41 (0.38)	0.76	0.62	0.53	0.46																																																																																																																																																																																																			
適用	H形鋼 H250, H300, H350, H400																																																																																																																																																																																																															
	単独施工 (Nmax<50)				ウォータージェット併用施工 (50≤Nmax<100)				ウォータージェット併用施工 (100≤Nmax≤180)																																																																																																																																																																																																							
継施工箇所数	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																																																																																																																				
補正係数(F)	陸上施工	0.66	0.49	0.39	0.33	0.72 (0.69)	0.57 (0.54)	0.48 (0.44)	0.41 (0.37)	0.77	0.63	0.54	0.48																																																																																																																																																																																																			
	水上施工	0.69	0.53	0.43	0.36	0.75 (0.72)	0.60 (0.57)	0.51 (0.47)	0.44 (0.40)	0.79	0.66	0.57	0.50																																																																																																																																																																																																			
鋼矢板	鋼矢板・H形鋼型式		継施工費(円/箇所)																																																																																																																																																																																																													
	鋼	矢	板	II型	7,970																																																																																																																																																																																																											
III型				8,330																																																																																																																																																																																																												
IV型				8,450																																																																																																																																																																																																												
V _L 型				11,600																																																																																																																																																																																																												
VI _L 型				11,900																																																																																																																																																																																																												
IIw型				9,390																																																																																																																																																																																																												
IIIw型				9,630																																																																																																																																																																																																												
IVw型				10,100																																																																																																																																																																																																												
10H型(ハット)				15,100																																																																																																																																																																																																												
25H型(ハット)				16,100																																																																																																																																																																																																												
H形鋼	H	H250	26,100																																																																																																																																																																																																													
		H300	33,200																																																																																																																																																																																																													
		H350	46,900																																																																																																																																																																																																													
		H400	67,400																																																																																																																																																																																																													
鋼矢板	鋼矢板・H形鋼型式		継施工費(円/箇所)																																																																																																																																																																																																													
	鋼	矢	板	II型	7,970 8,120																																																																																																																																																																																																											
III型				8,330 8,520																																																																																																																																																																																																												
IV型				8,450 8,810																																																																																																																																																																																																												
V _L 型				11,600 12,000																																																																																																																																																																																																												
VI _L 型				11,900 12,300																																																																																																																																																																																																												
IIw型				9,390 9,720																																																																																																																																																																																																												
IIIw型				9,630 9,980																																																																																																																																																																																																												
IVw型				10,100 10,500																																																																																																																																																																																																												
10H型(ハット)				15,100 15,700																																																																																																																																																																																																												
25H型(ハット)				16,100 16,800																																																																																																																																																																																																												
H形鋼	H	H250	26,100 28,800																																																																																																																																																																																																													
		H300	33,200 36,300																																																																																																																																																																																																													
		H350	46,900 50,900																																																																																																																																																																																																													
		H400	67,400 73,400																																																																																																																																																																																																													
積算上の注意事項		記載の変更・修正	(控え頁) 4/9																																																																																																																																																																																																													

改正理由	一部改正	改正 — 現行																																																																												
現	行	改 正	備 考																																																																											
<p>3-4 諸雑費</p> <p>諸雑費は、共下がり防止及び専材（ガイド）用の溶接棒及び電気溶接機損料、専材（ガイド）賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ウォータージェット併用施工用付属機器に関する経費（配管バンド及び溶接棒、電気溶接機損料、工事中モータポンプ損料、水槽及び配管損料）、現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に下表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>		<p>3-4 諸雑費</p> <p>諸雑費は、共下がり防止及び専材（ガイド）用の溶接棒及び電気溶接機損料、専材（ガイド）賃料、施工機械足場用の敷鉄板賃料、ウォータージェット併用施工用付属機器に関する経費（配管バンド及び溶接棒、電気溶接機損料、工事中モータポンプ損料、水槽及び配管損料）、陸上部での現場内小運搬に関する経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に下表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>																																																																												
<p>表3.35 諸雑費率 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">施工区分</th> <th rowspan="3">パイプロハンマ規格</th> <th colspan="5">諸雑費率</th> </tr> <tr> <th colspan="2">継施工無し</th> <th colspan="3">継施工有り</th> </tr> <tr> <th>普通・広幅鋼矢板 H形鋼</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>普通・広幅鋼矢板</th> <th>ハット形鋼矢板</th> <th>H形鋼</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ単独施工・打込み</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>19 13</td> <td>16 11</td> <td>17 12</td> <td>15 11</td> <td>17 12</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>22 15</td> <td>18 13</td> <td>20 14</td> <td>17 12</td> <td>20 14</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">油圧式</td> <td>235kW</td> <td>1 1</td> <td>1 1</td> <td>2 1</td> <td>2 1</td> <td>1 1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ウォータージェット併用施工・打込み</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>18(22) 14(16) (注)2</td> <td>16(19) 13(15) (注)2</td> <td>18(21) 14(16) (注)2</td> <td>16(19) 13(15) (注)2</td> <td>17(20) 13(15) (注)2</td> </tr> <tr> <td>90kW</td> <td>20(24) 15(18) (注)2</td> <td>18(21) 14(16) (注)2</td> <td>20(23) 15(18) (注)2</td> <td>17(20) 14(16) (注)2</td> <td>19(22) 15(17) (注)2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">油圧式</td> <td>235kW</td> <td>6(7) 5(5) (注)2</td> <td>5(6) 5(5) (注)2</td> <td>6(7) 5(6) (注)2</td> <td>6(6) 5(5) (注)2</td> <td>5(6) 5(5) (注)2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引抜き</td> <td rowspan="2">電動式</td> <td>60kW</td> <td>18 12 (注)3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>油圧式</td> <td>235kW</td> <td>0.2 — (注)3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		施工区分	パイプロハンマ規格	諸雑費率					継施工無し		継施工有り			普通・広幅鋼矢板 H形鋼	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	H形鋼	パイプロハンマ単独施工・打込み	電動式	60kW	19 13	16 11	17 12	15 11	17 12	90kW	22 15	18 13	20 14	17 12	20 14	油圧式	235kW	1 1	1 1	2 1	2 1	1 1	ウォータージェット併用施工・打込み	電動式	60kW	18(22) 14(16) (注)2	16(19) 13(15) (注)2	18(21) 14(16) (注)2	16(19) 13(15) (注)2	17(20) 13(15) (注)2	90kW	20(24) 15(18) (注)2	18(21) 14(16) (注)2	20(23) 15(18) (注)2	17(20) 14(16) (注)2	19(22) 15(17) (注)2	油圧式	235kW	6(7) 5(5) (注)2	5(6) 5(5) (注)2	6(7) 5(6) (注)2	6(6) 5(5) (注)2	5(6) 5(5) (注)2	引抜き	電動式	60kW	18 12 (注)3	—	—	—	—	油圧式	235kW	0.2 — (注)3	—	—	—	—	<p>現行どおり</p>		記載の変更
施工区分	パイプロハンマ規格			諸雑費率																																																																										
				継施工無し		継施工有り																																																																								
		普通・広幅鋼矢板 H形鋼	ハット形鋼矢板	普通・広幅鋼矢板	ハット形鋼矢板	H形鋼																																																																								
パイプロハンマ単独施工・打込み	電動式	60kW	19 13	16 11	17 12	15 11	17 12																																																																							
		90kW	22 15	18 13	20 14	17 12	20 14																																																																							
	油圧式	235kW	1 1	1 1	2 1	2 1	1 1																																																																							
		ウォータージェット併用施工・打込み	電動式	60kW	18(22) 14(16) (注)2	16(19) 13(15) (注)2	18(21) 14(16) (注)2	16(19) 13(15) (注)2	17(20) 13(15) (注)2																																																																					
90kW	20(24) 15(18) (注)2			18(21) 14(16) (注)2	20(23) 15(18) (注)2	17(20) 14(16) (注)2	19(22) 15(17) (注)2																																																																							
油圧式	235kW		6(7) 5(5) (注)2	5(6) 5(5) (注)2	6(7) 5(6) (注)2	6(6) 5(5) (注)2	5(6) 5(5) (注)2																																																																							
	引抜き		電動式	60kW	18 12 (注)3	—	—	—	—																																																																					
油圧式		235kW		0.2 — (注)3	—	—	—	—																																																																						
<p>(注) 1. 凡例 上段：陸上施工の場合 下段：水上施工の場合 2. ウォータージェット併用施工・打込みにおける（ ）書きは、$N_{max} < 50$の場合で、転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要が生じた場合に計上する。 3. 引抜きの諸雑費率は、広幅鋼矢板には適用しない。</p>																																																																														
<p>3-5 その他</p> <p>(1) ウォータージェット併用施工時に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。 (2) ウォータージェット併用施工時に発生する濁水の運搬・処理が必要な場合は、別途計上する。</p>																																																																														
II-5-②-20																																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 5/9																																																																											

工 種	パイプロハンマ工
-----	----------

改正理由	一部改正	改正 現行	
------	------	----------	--

現	行	改	正	備 考
---	---	---	---	-----

4. 単 価 表

(1) パイプロハンマ施工による鋼矢板等の打込み又は引抜き10枚（本）当り単価表

施工歩掛コード	WB250200, WB250210, WB250240, WB250250
---------	--

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6 表3.8～3.11, 3.20～3.23, 3.32, 3.34
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$ (3)	"
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"
溶 接 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	" (必要に応じて計上)
パイプロハンマ 杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1～3.4 " 機械損料
引 船 運 転	鋼製 D 200PS型 15GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) " 機械損料
クレーン付 台船運転	台船300 t積 クローラクレーン45～50 t吊	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) " 機械損料
矢板積台船運転	200 t積	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) " 機械損料
継 施 工 費		箇所	10×X	表3.33 (必要に応じて計上)
諸 雑 費		式	1	表3.35
計				

(注) N：日当り施工枚（本）数〔枚（本）／日〕
 X：1枚（本）当り継施工箇所数〔箇所／枚（本）〕
 () 書き：H形鋼（継施工有り）の場合に適用する。

II-5-②-21

} 現行どおり

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.8～表3.11, 表3.20～表3.23, 表3.32, 表3.34
と び 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$ (3)	"
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"
溶 接 工		"	$\frac{10}{N} \times 2$	" (必要に応じて計上)
パイプロハンマ 杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1～表3.4 " 機械損料
引 船 運 転	鋼製 D 200PS型 15GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) " 機械損料
クレーン付 台船運転	台船300 t積 クローラクレーン45～50 t吊	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) " 機械損料
矢板積台船運転	200 t積	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) " 機械損料
継 施 工 費		箇所	10×X	表3.33 (必要に応じて計上)
諸 雑 費		式	1	表3.35
計				

} 現行どおり

記載の変更

積算上の注意事項		(控え頁) 6/9
----------	--	--------------

工 種	パイプロハンマ工
-----	----------

改正理由	一部改正	改正 — 現行	
------	------	---------------	--

現 行	改 正	備 考
-----	-----	-----

(2) パイプロハンマとウォータージェット併用施工による鋼矢板等の打込み10枚(本)当り単備表

施工歩掛コード		WB250220, WB250230		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$ (3)	表3.12~3.19, 3.24~3.32, 3.34
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"
溶接工		"	$\frac{10}{N} \times 1$ [2]	"
パイロハンマ 杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1~3.2, 3.4 " 機械損料
杭打ち用ウォータ ージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型 (第1次基準値)ポンプ圧力 14.7MPa, 吐出量3250/min	"	$\frac{10}{N} \times$ 台数	表3.1~3.2 " 機械損料
引船運転	鋼製 D 200PS型 15GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) " 機械損料
クレーン付台船運転	台船300t積 クローラクレーン45~50t吊	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) " 機械損料
矢板積台船運転	200t積	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) " 機械損料
継施工費		箇所	10×X	表3.33(必要に応じて計上)
諸雑費		式	1	表3.35
計				

(注) N: 日当り施工枚(本)数 [枚(本)/日]
 X: 1枚(本)当り継施工箇所数 [箇所/枚(本)]
 () 書き: 日形鋼(継施工有り)の場合に適用する。
 [] 書き: 鋼矢板(継施工有り)の場合に適用する。

(3) 矢板積台船(200t積)運転1日当り単備表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
矢板積台船	200t積	供用日	1.3	機械損料
諸雑費		式	1	
計				

II-5-②-22

現行どおり

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役		人	$\frac{10}{N} \times 1$	表3.6, 表3.12~表3.19, 表3.24~表3.32, 表3.34
とび工		"	$\frac{10}{N} \times 2$ (3)	"
普通作業員		"	$\frac{10}{N} \times 1$	"
溶接工		"	$\frac{10}{N} \times 1$ [2]	"
パイロハンマ 杭打機運転		日	$\frac{10}{N}$	表3.1~表3.2, 表3.4 " 機械損料
杭打ち用ウォータ ージェット運転	エンジン式・排出ガス対策型 (第1次基準値)ポンプ圧力 14.7MPa, 吐出量3250/min	"	$\frac{10}{N} \times$ 台数	表3.1~表3.2 " 機械損料
引船運転	鋼製 D 200PS型 15GT	"	$\frac{10}{N}$	表3.5 (必要に応じて計上) " 機械損料
クレーン付台船運転	台船300t積 クローラクレーン45~50t吊	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) " 機械損料
矢板積台船運転	200t積	"	$\frac{10}{N}$	" (必要に応じて計上) " 機械損料
継施工費		箇所	10×X	表3.33(必要に応じて計上)
諸雑費		式	1	表3.35
計				

現行どおり

記載の変更

積算上の注意事項		(控え頁) 7/9
----------	--	------------------

改正理由	一部改正	改正 現 行	備 考																																																																																																						
現 行		改 正																																																																																																							
<p>(4) 機械運転単備表 (陸上施工)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指 定 事 項</th> <th>適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ 杭 打 機</td> <td rowspan="4">電動式・普通型 60 kW 90 kW</td> <td rowspan="4">機-20</td> <td>運転労務数量 → 1.0</td> <td rowspan="4">打込み 引抜き</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 → 69</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60 kW, 90 kW</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)</td> <td rowspan="4">電動式・ 可変モーメント型 60 kW 90 kW</td> <td rowspan="4">機-20</td> <td>運転労務数量 → 1.0</td> <td rowspan="4">打込み</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 → 69</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60 kW, 90 kW</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ 杭 打 機</td> <td rowspan="4">油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW</td> <td rowspan="4">機-20</td> <td>運転労務数量 → 1.0</td> <td rowspan="4">打込み</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 → 523</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)</td> <td rowspan="4">油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW</td> <td rowspan="4">機-20</td> <td>運転労務数量 → 1.0</td> <td rowspan="4">引抜き</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 → 570</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)]25 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)</td> <td rowspan="4">油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW</td> <td rowspan="4">機-20</td> <td>運転労務数量 → 1.0</td> <td rowspan="4">打込み</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 → 523</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">杭 打 ウォータージェット</td> <td rowspan="4">エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 3250 /min</td> <td rowspan="4">機-24</td> <td>燃料消費量 → 120</td> <td rowspan="4">打込み</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量 → 1.3</td> </tr> </tbody> </table>		機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	適用	パイプロハンマ 杭 打 機	電動式・普通型 60 kW 90 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み 引抜き	燃料消費量 → 69	機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60 kW, 90 kW	機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊	パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	電動式・ 可変モーメント型 60 kW 90 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み	燃料消費量 → 69	機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60 kW, 90 kW	機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊	パイプロハンマ 杭 打 機	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み	燃料消費量 → 523	機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]	機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊	パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	引抜き	燃料消費量 → 570	機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]	機械損料2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)]25 t 吊	パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み	燃料消費量 → 523	機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]	機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊	杭 打 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 3250 /min	機-24	燃料消費量 → 120	打込み	機械損料数量 → 1.3	<p>(4) 機械運転単備表 (陸上施工)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単備表</th> <th>指 定 事 項</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ 杭 打 機</td> <td rowspan="4">電動式・普通型 60 kW 90 kW</td> <td rowspan="4">機-20</td> <td>運転労務数量 → 1.0</td> <td rowspan="4">打込み 引抜き</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 → 69</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60 kW, 90 kW</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)</td> <td rowspan="4">電動式・ 可変モーメント型 60 kW 90 kW</td> <td rowspan="4">機-20</td> <td>運転労務数量 → 1.0</td> <td rowspan="4">打込み</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 → 69</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60 kW, 90 kW</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ 杭 打 機</td> <td rowspan="4">油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW</td> <td rowspan="4">機-20</td> <td>運転労務数量 → 1.0</td> <td rowspan="4">打込み</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 → 523 460</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)</td> <td rowspan="4">油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW</td> <td rowspan="4">機-20</td> <td>運転労務数量 → 1.0</td> <td rowspan="4">引抜き</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 → 570 472</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)]25 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)</td> <td rowspan="4">油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW</td> <td rowspan="4">機-20</td> <td>運転労務数量 → 1.0</td> <td rowspan="4">打込み</td> </tr> <tr> <td>燃料消費量 → 523 460</td> </tr> <tr> <td>機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]</td> </tr> <tr> <td>機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">杭 打 ウォータージェット</td> <td rowspan="4">エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 3250 /min</td> <td rowspan="4">機-24</td> <td>燃料消費量 → 120</td> <td rowspan="4">打込み</td> </tr> <tr> <td>機械損料数量 → 1.3</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	摘要	パイプロハンマ 杭 打 機	電動式・普通型 60 kW 90 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み 引抜き	燃料消費量 → 69	機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60 kW, 90 kW	機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊	パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	電動式・ 可変モーメント型 60 kW 90 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み	燃料消費量 → 69	機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60 kW, 90 kW	機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊	パイプロハンマ 杭 打 機	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み	燃料消費量 → 523 460	機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]	機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊	パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	引抜き	燃料消費量 → 570 472	機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]	機械損料2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)]25 t 吊	パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み	燃料消費量 → 523 460	機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]	機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊	杭 打 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 3250 /min	機-24	燃料消費量 → 120	打込み	機械損料数量 → 1.3	記載の修正
機 械 名	規 格	適用単備表	指 定 事 項	適用																																																																																																					
パイプロハンマ 杭 打 機	電動式・普通型 60 kW 90 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み 引抜き																																																																																																					
			燃料消費量 → 69																																																																																																						
			機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60 kW, 90 kW																																																																																																						
			機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊																																																																																																						
パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	電動式・ 可変モーメント型 60 kW 90 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み																																																																																																					
			燃料消費量 → 69																																																																																																						
			機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60 kW, 90 kW																																																																																																						
			機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊																																																																																																						
パイプロハンマ 杭 打 機	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み																																																																																																					
			燃料消費量 → 523																																																																																																						
			機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]																																																																																																						
			機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊																																																																																																						
パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	引抜き																																																																																																					
			燃料消費量 → 570																																																																																																						
			機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]																																																																																																						
			機械損料2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)]25 t 吊																																																																																																						
パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み																																																																																																					
			燃料消費量 → 523																																																																																																						
			機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]																																																																																																						
			機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊																																																																																																						
杭 打 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 3250 /min	機-24	燃料消費量 → 120	打込み																																																																																																					
			機械損料数量 → 1.3																																																																																																						
			機 械 名		規 格	適用単備表	指 定 事 項	摘要																																																																																																	
			パイプロハンマ 杭 打 機		電動式・普通型 60 kW 90 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み 引抜き																																																																																																	
燃料消費量 → 69																																																																																																									
機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・普通型] 60 kW, 90 kW																																																																																																									
機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊																																																																																																									
パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	電動式・ 可変モーメント型 60 kW 90 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み																																																																																																					
			燃料消費量 → 69																																																																																																						
			機械損料1 → パイプロハンマ (単体) [電動式・可変モーメント型] 60 kW, 90 kW																																																																																																						
			機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊																																																																																																						
パイプロハンマ 杭 打 機	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み																																																																																																					
			燃料消費量 → 523 460																																																																																																						
			機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]																																																																																																						
			機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊																																																																																																						
パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	引抜き																																																																																																					
			燃料消費量 → 570 472																																																																																																						
			機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]																																																																																																						
			機械損料2 → ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対 策型(第1次基準値)]25 t 吊																																																																																																						
パイプロハンマ 杭 打 機 (ハット形鋼矢板用)	油圧式・ 可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 kW	機-20	運転労務数量 → 1.0	打込み																																																																																																					
			燃料消費量 → 523 460																																																																																																						
			機械損料1 → パイプロハンマ [油圧式・可変超高周波型・排 出ガス対策型(第2次基準値)]																																																																																																						
			機械損料2 → クローラクレーン [油圧駆動式ウインチ・ラチス ジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値)]50~55 t 吊																																																																																																						
杭 打 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 3250 /min	機-24	燃料消費量 → 120	打込み																																																																																																					
			機械損料数量 → 1.3																																																																																																						
			積算上の注意事項				(控え頁) 8 / 9																																																																																																		

改正理由	一部改正	改正	
		現 行	

現 行	改 正	備 考
-----	-----	-----

(5) 機械運転単価表 (水上施工)

名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項
パイプロハンマ (単体)	電動式・普通型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.3
パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	電動式・可変モーメント型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.3
パイプロハンマ (単体)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 k W	機-24	燃料消費量 → 454 機械損料数量 → 1.3
パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 k W	機-24	燃料消費量 → 454 機械損料数量 → 1.3
杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325 ℓ/min	機-24	燃料消費量 → 120 機械損料数量 → 1.3
クレーン付台船	クローラクレーン 45~50 t 吊 台船300 t 積	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 (クローラクレーン) 燃料消費量 → 51 機械損料数量 → 1.3 機械損料単位 → 供用日 (台 船) 機械損料数量 → 1.3
引 船	鋼製 D 200PS型 15GT	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 111 (重油) 機械損料数量 → 1.0 機械損料単位 → 供用日

II-5-②-24

(5) 機械運転単価表 (水上施工)

名 称	規 格	適用単価表	指 定 事 項
パイプロハンマ (単体)	電動式・普通型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.3
パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	電動式・可変モーメント型 60 k W, 90 k W	機-25	機械損料数量 → 1.3
パイプロハンマ (単体)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 k W	機-24	燃料消費量 → 454 391 機械損料数量 → 1.3
パイプロハンマ (単体) (ハット形鋼矢板用)	油圧式・可変超高周波型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 235 k W	機-24	燃料消費量 → 454 391 機械損料数量 → 1.3
杭打ち用 ウォータージェット	エンジン式・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325 ℓ/min	機-24	燃料消費量 → 120 機械損料数量 → 1.3
クレーン付台船	クローラクレーン 45~50 t 吊 台船300 t 積	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 (クローラクレーン) 燃料消費量 → 51 機械損料数量 → 1.3 機械損料単位 → 供用日 (台 船) 機械損料数量 → 1.3
引 船	鋼製 D 200PS型 15GT	機-11	船員名称 → 高級船員 運転労務数量 → 1.0 燃料消費量 → 111 (重油) 機械損料数量 → 1.0 機械損料単位 → 供用日

記載の修正

積算上の注意事項			(控え頁) 9/9
----------	--	--	--------------

改正理由	一部改正	改正 現行																												
現	行	改	正																											
	行	備	考																											
<p>4. 編 成 人 員 軽量鋼矢板の打込み、引抜き作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 打込み、引抜き作業の編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>とび工</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 打込み及び引抜き施工時間 矢板1枚当り打込み及び引抜き施工時間は、次式による。</p> $TC = \frac{Ts + Tb}{fc} \dots\dots\dots (分/枚)$ <p>TC : 矢板1枚当り施工時間 (分/枚) Ts : " " 準備時間 (分/枚) Tb : " " 打込み又は引抜き時間 (分/枚) fc : 現場の条件による作業係数</p> <p>(1) 軽量鋼矢板1枚当り準備時間 (Ts) 軽量鋼矢板1枚当り準備時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 軽量鋼矢板1枚当り準備時間(Ts) (分/枚)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>打 込 み</td> <td>引 抜 き</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">$Ts = 0.3 \cdot L + 2$</td> <td style="text-align: center;">$Ts = 0.15 \cdot L + 1.5$</td> </tr> </table> <p>(注) L : 矢板長さ (m)</p> <p>(2) 軽量鋼矢板1枚当り打込み又は引抜き時間 (Tb) $Tb = \gamma \cdot t \cdot K \dots\dots\dots (分/枚)$ γ : 土質による打込み又は引抜き時間 (分/m) t : 矢板挿入長 (m) K : 軽量鋼矢板の種類による係数</p> <p>① 土質による打込み又は引抜き時間 (γ) 土質による打込み又は引抜き時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 打込み又は引抜き時間 (分/m)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>工 種</td> <td>(γ)₁ レキ質土・砂・砂質土</td> <td>(γ)₂ 粘性土</td> </tr> <tr> <td>打 込</td> <td style="text-align: center;">$0.02 \cdot N_1 + 0.7$</td> <td style="text-align: center;">$0.03 \cdot N_2 + 0.7$</td> </tr> <tr> <td>引 抜</td> <td style="text-align: center;">0.4</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> </table> <p>(注) 1. N₁, N₂ : 各地質ごとの根入長に対する加重平均N値 2. γ の算出については γ₁・γ₂を各々算出し、下式により加重平均する。</p> $\gamma = \frac{\gamma_1 \times \theta_1 + \gamma_2 \times \theta_2}{\theta_1 + \theta_2}$ <p>γ : 土質による打込み又は引抜き時間 (分/m) γ₁ : レキ質土・砂・砂質土の打込み又は引抜き時間 (分) θ₁ : γ₁に対する根入長 (m) γ₂ : 粘性土の打込み又は引抜き時間 (分) θ₂ : γ₂に対する根入長 (m)</p> <p>② 軽量鋼矢板の種類による係数 (K)</p> <p style="text-align: center;">表5.3 軽量鋼矢板の種類による係数(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>矢 板 種 類</td> <td>打 込 み</td> <td>引 抜 き</td> </tr> <tr> <td>軽量鋼矢板 250 mm</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> </tr> <tr> <td>軽量鋼矢板 333 mm</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">0.95</td> </tr> </table>	土木一般世話役	とび工	普通作業員	1	2	1	打 込 み	引 抜 き	$Ts = 0.3 \cdot L + 2$	$Ts = 0.15 \cdot L + 1.5$	工 種	(γ) ₁ レキ質土・砂・砂質土	(γ) ₂ 粘性土	打 込	$0.02 \cdot N_1 + 0.7$	$0.03 \cdot N_2 + 0.7$	引 抜	0.4	0.7	矢 板 種 類	打 込 み	引 抜 き	軽量鋼矢板 250 mm	0.5	0.6	軽量鋼矢板 333 mm	0.8	0.95	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>2. γ の算出については γ₁・γ₂を各々算出し、下式により加重平均する。</p> $\gamma = \frac{\gamma_1 \times \theta_1 + \gamma_2 \times \theta_2}{\theta_1 + \theta_2}$ <p>γ : 土質による打込み又は引抜き時間 (分/m) γ₁ : レキ質土・砂・砂質土の打込み又は引抜き時間 (分) θ₁ : γ₁に対する根入長 (m) γ₂ : 粘性土の打込み又は引抜き時間 (分) θ₂ : γ₂に対する根入長 (m)</p>	<p>記載の変更</p>
土木一般世話役	とび工	普通作業員																												
1	2	1																												
打 込 み	引 抜 き																													
$Ts = 0.3 \cdot L + 2$	$Ts = 0.15 \cdot L + 1.5$																													
工 種	(γ) ₁ レキ質土・砂・砂質土	(γ) ₂ 粘性土																												
打 込	$0.02 \cdot N_1 + 0.7$	$0.03 \cdot N_2 + 0.7$																												
引 抜	0.4	0.7																												
矢 板 種 類	打 込 み	引 抜 き																												
軽量鋼矢板 250 mm	0.5	0.6																												
軽量鋼矢板 333 mm	0.8	0.95																												
積算上の注意事項	II-5-②-33		(控え頁) 1/5																											

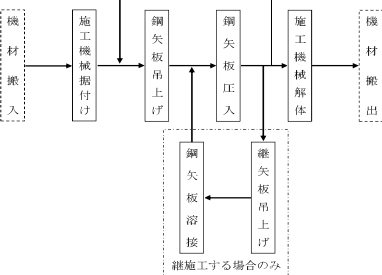
改正理由	一部改正		改正	備考																																	
	現	行	現 行																																		
<p>③ 現場の条件による作業係数 (f c) 作業係数は、次式による。 $f c = f_0 + f_1 + f_2 + f_3 + f_4$ f_0: 基準作業係数 $f_1 \sim f_4$: 作業条件による補正係数</p> <p style="text-align: center;">表5.4 基準作業係数(f_0)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>打 込 み</td> <td>引 抜 き</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">表5.5 作業条件による補正係数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>条 件</th> <th>係 数</th> <th>-0.05</th> <th>0</th> <th>+0.05</th> <th>描 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>f_1</td> <td>家屋、鉄道、橋梁、道路施設、構造物などによる障害の程度</td> <td>かなりある</td> <td>な し</td> <td>—</td> <td>作業中断の有無、並びに機械の行動に制約される。</td> </tr> <tr> <td>f_2</td> <td>現場の広さによる作業難易の程度</td> <td>不 良</td> <td>普 通</td> <td>—</td> <td>機械の移動、矢板の仮置場所、矢板の吊込みなどに十分な広さがあるか。</td> </tr> <tr> <td>f_3</td> <td>足場の状況により作業に及ぼす程度</td> <td>不 良</td> <td>普 通</td> <td>良</td> <td>不陸、軟弱等による足場の良否</td> </tr> <tr> <td>f_4</td> <td>施 工 規 模 (1工事当り)</td> <td>100枚未満</td> <td>100枚以上 300枚未満</td> <td>300枚以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 運転時間 (1) パイプロハンマ、クローラークレーン、発動発電機 ・軽量鋼矢板1枚当り運転時間 = T C ・運転日当り運転時間 (T) = 「建設機械等損料表」のパイプロハンマの標準時間 ・パイプロハンマの電源に商用電源を用いた場合の電力料の算出は、1枚当り施工時間 (T C) に、0.7 を乗じたものとする。 (2) トラッククレーン ・軽量鋼矢板1枚当り運転時間 = T C × 0.6</p>	打 込 み	引 抜 き	0.8	0.7	条 件	係 数	-0.05	0	+0.05	描 要	f_1	家屋、鉄道、橋梁、道路施設、構造物などによる障害の程度	かなりある	な し	—	作業中断の有無、並びに機械の行動に制約される。	f_2	現場の広さによる作業難易の程度	不 良	普 通	—	機械の移動、矢板の仮置場所、矢板の吊込みなどに十分な広さがあるか。	f_3	足場の状況により作業に及ぼす程度	不 良	普 通	良	不陸、軟弱等による足場の良否	f_4	施 工 規 模 (1工事当り)	100枚未満	100枚以上 300枚未満	300枚以上		<p>→</p>	<p>5-2 運転時間 (1) パイプロハンマ、クローラークレーン、発動発電機 ・軽量鋼矢板1枚当り 運転施工時間 = T C ・運転日当り運転時間 (T) = 「建設機械等損料表」のパイプロハンマの標準時間 ・パイプロハンマの電源に商用電源を用いた場合の電力料の算出は、軽量鋼矢板1枚当り施工時間 (T C) に、0.7 を乗じたものとする。 (2) トラッククレーン ・軽量鋼矢板1枚当り 運転施工時間 = T C × 0.6</p> <p style="text-align: center;">} 現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
打 込 み	引 抜 き																																				
0.8	0.7																																				
条 件	係 数	-0.05	0	+0.05	描 要																																
f_1	家屋、鉄道、橋梁、道路施設、構造物などによる障害の程度	かなりある	な し	—	作業中断の有無、並びに機械の行動に制約される。																																
f_2	現場の広さによる作業難易の程度	不 良	普 通	—	機械の移動、矢板の仮置場所、矢板の吊込みなどに十分な広さがあるか。																																
f_3	足場の状況により作業に及ぼす程度	不 良	普 通	良	不陸、軟弱等による足場の良否																																
f_4	施 工 規 模 (1工事当り)	100枚未満	100枚以上 300枚未満	300枚以上																																	
積算上の注意事項				(控え頁) 2/5																																	

工 種	パイプロハンマ工(軽量鋼矢板打込引抜き)
-----	----------------------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																																				
現 行		改 正																																																																																																																				
<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) パイプロハンマによる軽量鋼矢板打込み又は引抜き 10 枚当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施工歩掛コード</th> <th colspan="2">WB251010, WB251020</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ 杭打機運転</td> <td></td> <td>h</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60}$</td> <td>ベースマシン +パイプロハンマ</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T}$</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60} \times 0.6$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T=パイプロハンマ運転日当り運転時間 (h) TC=軽量鋼矢板 1 枚当り施工時間 (分) (小数第 1 位四捨五入、整数止めとする。)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電 動 式 パイプロハンマ 杭 打 機</td> <td>15 kW</td> <td>機-5</td> <td>機械損料 1 →パイプロハンマ 15 kW (商用電力を使用した場合は下記による) 電力量 → E × 0.7 E →パイプロハンマの時間当り電力消費量 (kWh) T →パイプロハンマ運転日当り運転時間 (h) TC →矢板 1 枚当り施工時間 (分)</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型 (第 1 次基準値) 17/20 kVA</td> <td>機-12</td> <td>運転時間 →パイプロハンマの運転日当り運転時間 (h)</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型 16 t 吊</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		施工歩掛コード		WB251010, WB251020		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$	表 4.1	と び 工		"	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$	"	パイプロハンマ 杭打機運転		h	$\frac{10 \cdot TC}{60}$	ベースマシン +パイプロハンマ	発動発電機運転		日	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T}$	必要に応じて計上	トラッククレーン 運 転		h	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times 0.6$	"	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	電 動 式 パイプロハンマ 杭 打 機	15 kW	機-5	機械損料 1 →パイプロハンマ 15 kW (商用電力を使用した場合は下記による) 電力量 → E × 0.7 E →パイプロハンマの時間当り電力消費量 (kWh) T →パイプロハンマ運転日当り運転時間 (h) TC →矢板 1 枚当り施工時間 (分)	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型 (第 1 次基準値) 17/20 kVA	機-12	運転時間 →パイプロハンマの運転日当り運転時間 (h)	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 16 t 吊	機-1		<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) パイプロハンマによる軽量鋼矢板打込み又は引抜き 10 枚当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施工歩掛コード</th> <th colspan="2">WB251010, WB251020</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 2$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>パイプロハンマ 杭打機運転</td> <td></td> <td>h</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60}$</td> <td>ベースマシン +パイプロハンマ, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>発動発電機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T}$</td> <td>必要に応じて計上, 機械損料</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td>$\frac{10 \cdot TC}{60} \times 0.6$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T=パイプロハンマ運転日当り運転時間 (h) TC=軽量鋼矢板 1 枚当り施工時間 (分) (小数第 1 位を四捨五入し、整数止めとする。)</p> <p>現行どおり</p>		施工歩掛コード		WB251010, WB251020		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$	表 4.1	と び 工		"	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 2$	"	普通作業員		"	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$	"	パイプロハンマ 杭打機運転		h	$\frac{10 \cdot TC}{60}$	ベースマシン +パイプロハンマ, 機械損料	発動発電機運転		日	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T}$	必要に応じて計上, 機械損料	トラッククレーン 運 転		h	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times 0.6$	"	諸 雑 費		式	1		計					備考
施工歩掛コード		WB251010, WB251020																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																		
土木一般世話役		人	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$	表 4.1																																																																																																																		
と び 工		"	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 2$	"																																																																																																																		
普通作業員		"	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$	"																																																																																																																		
パイプロハンマ 杭打機運転		h	$\frac{10 \cdot TC}{60}$	ベースマシン +パイプロハンマ																																																																																																																		
発動発電機運転		日	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T}$	必要に応じて計上																																																																																																																		
トラッククレーン 運 転		h	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times 0.6$	"																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																			
計																																																																																																																						
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																			
電 動 式 パイプロハンマ 杭 打 機	15 kW	機-5	機械損料 1 →パイプロハンマ 15 kW (商用電力を使用した場合は下記による) 電力量 → E × 0.7 E →パイプロハンマの時間当り電力消費量 (kWh) T →パイプロハンマ運転日当り運転時間 (h) TC →矢板 1 枚当り施工時間 (分)																																																																																																																			
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・排出ガス対策型 (第 1 次基準値) 17/20 kVA	機-12	運転時間 →パイプロハンマの運転日当り運転時間 (h)																																																																																																																			
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型 16 t 吊	機-1																																																																																																																				
施工歩掛コード		WB251010, WB251020																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																		
土木一般世話役		人	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$	表 4.1																																																																																																																		
と び 工		"	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 2$	"																																																																																																																		
普通作業員		"	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T} \times 1$	"																																																																																																																		
パイプロハンマ 杭打機運転		h	$\frac{10 \cdot TC}{60}$	ベースマシン +パイプロハンマ, 機械損料																																																																																																																		
発動発電機運転		日	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times \frac{1}{T}$	必要に応じて計上, 機械損料																																																																																																																		
トラッククレーン 運 転		h	$\frac{10 \cdot TC}{60} \times 0.6$	"																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																			
計																																																																																																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 3/5																																																																																																																			

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																												
現 行		改 正																																																																												
備 考		備 考																																																																												
<p>7. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 軽量鋼矢板打込み工</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工区分</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>13</th> <th>14</th> <th>15</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作業内容</td> <td>矢板長</td> <td>矢板根入長</td> <td>矢板の種類</td> <td>粘性土・砂質土に対する根入長</td> <td>粘性土・砂質土に対する根入長</td> <td>粘性土の根入長に対する加重平均N値</td> <td>根入長に対する加重平均N値</td> <td>粘性土の根入長に対する加重平均N値</td> <td>粘性土の根入長に対する加重平均N値</td> <td>粘性土の根入長に対する加重平均N値</td> <td>粘性土の根入長に対する加重平均N値</td> <td>粘性土の根入長に対する加重平均N値</td> <td>粘性土の根入長に対する加重平均N値</td> <td>粘性土の根入長に対する加重平均N値</td> <td>粘性土の根入長に対する加重平均N値</td> </tr> <tr> <td>各種</td> <td>(m)</td> <td>(m)</td> <td>軽量鋼矢板 ① 250mm ② 333mm</td> <td>(m)</td> <td>(m)</td> <td>(実数入力)</td> <td>(実数入力)</td> <td>f 1 (表 7.1)</td> <td>f 2 (表 7.2)</td> <td>f 3 (表 7.3)</td> <td>f 4 (表 7.4)</td> <td>①有 ②無</td> <td>①発動電機 ②商用電源</td> <td>標準 [0]</td> <td>標準 [0]</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 商用電源の場合は、電力料 (Y-7500000) を単価登録すること。 2. 軽量鋼矢板の賃料又は材料費は、別途計上すること。 3. 本コードはクローラクレーン、パイプロハンマ、発動発電機の低騒音型機種についても適用出来る。 4. J12条件で②を選択した場合は、J15条件は入力する必要はない。</p> <p>表 7.1 作業条件による補正係数(f1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業条件</th> <th>現場条件</th> <th>かなりある</th> <th>なし</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家屋、鉄道、橋梁、道路施設、構造物などによる障害の程度 (作業中断の有無、並びに機械の行動に制約される。)</td> <td></td> <td>①</td> <td>②</td> </tr> </tbody> </table> <p>表 7.2 作業条件による補正係数(f2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業条件</th> <th>現場条件</th> <th>不良</th> <th>普通</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現場の広さによる作業難易の程度 (機械の移動、矢板の仮置場所、矢板の吊込などに十分な広さがあるか。)</td> <td></td> <td>①</td> <td>②</td> </tr> </tbody> </table> <p>表 7.3 作業条件による補正係数(f3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>作業条件</th> <th>現場条件</th> <th>不良</th> <th>普通</th> <th>良</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足場の状況により作業に及ぼす程度 (不陸、軟弱等による足場の良否)</td> <td></td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> </tr> </tbody> </table> <p>II-5-②-36</p>		施工区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	作業内容	矢板長	矢板根入長	矢板の種類	粘性土・砂質土に対する根入長	粘性土・砂質土に対する根入長	粘性土の根入長に対する加重平均N値	根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	各種	(m)	(m)	軽量鋼矢板 ① 250mm ② 333mm	(m)	(m)	(実数入力)	(実数入力)	f 1 (表 7.1)	f 2 (表 7.2)	f 3 (表 7.3)	f 4 (表 7.4)	①有 ②無	①発動電機 ②商用電源	標準 [0]	標準 [0]	作業条件	現場条件	かなりある	なし	家屋、鉄道、橋梁、道路施設、構造物などによる障害の程度 (作業中断の有無、並びに機械の行動に制約される。)		①	②	作業条件	現場条件	不良	普通	現場の広さによる作業難易の程度 (機械の移動、矢板の仮置場所、矢板の吊込などに十分な広さがあるか。)		①	②	作業条件	現場条件	不良	普通	良	足場の状況により作業に及ぼす程度 (不陸、軟弱等による足場の良否)		①	②	③	<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p>		記載の変更
施工区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15																																																															
作業内容	矢板長	矢板根入長	矢板の種類	粘性土・砂質土に対する根入長	粘性土・砂質土に対する根入長	粘性土の根入長に対する加重平均N値	根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値	粘性土の根入長に対する加重平均N値																																																															
各種	(m)	(m)	軽量鋼矢板 ① 250mm ② 333mm	(m)	(m)	(実数入力)	(実数入力)	f 1 (表 7.1)	f 2 (表 7.2)	f 3 (表 7.3)	f 4 (表 7.4)	①有 ②無	①発動電機 ②商用電源	標準 [0]	標準 [0]																																																															
作業条件	現場条件	かなりある	なし																																																																											
家屋、鉄道、橋梁、道路施設、構造物などによる障害の程度 (作業中断の有無、並びに機械の行動に制約される。)		①	②																																																																											
作業条件	現場条件	不良	普通																																																																											
現場の広さによる作業難易の程度 (機械の移動、矢板の仮置場所、矢板の吊込などに十分な広さがあるか。)		①	②																																																																											
作業条件	現場条件	不良	普通	良																																																																										
足場の状況により作業に及ぼす程度 (不陸、軟弱等による足場の良否)		①	②	③																																																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 4/5																																																																											

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																									
現 行		改 正																																																																									
<p>表7.4 作業条件による補正係数(f4)</p> <table border="1"> <tr> <td>現場条件</td> <td>100枚未満</td> <td>100枚以上 300枚未満</td> <td>300枚以上</td> </tr> <tr> <td>作業条件</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>施 工 規 模</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 軽量鋼矢板引抜き工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工別コード</td> <td>WR251020</td> <td>施工単位</td> <td>枚</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="13">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td>作業内容</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> <td>J 5</td> <td>J 6</td> <td>J 7</td> <td>J 8</td> <td>J 9</td> <td>J 10</td> <td>J 11</td> <td>J 12</td> <td>J 13</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>矢板長</td> <td>矢板根入長</td> <td>矢板の種類</td> <td>レキ質土・砂・砂質土に対する根入長</td> <td>粘性土に対する根入長</td> <td>作業条件による補正係数</td> <td>作業条件による補正係数</td> <td>作業条件による補正係数</td> <td>作業条件による補正係数</td> <td>トラクタクレーンの有無</td> <td>使用電源</td> <td>杭打機供用日当り運転時間</td> <td>トラクタクレーン供用日当り運転時間</td> </tr> <tr> <td>(m) (実数入力)</td> <td>(m) (実数入力)</td> <td>軽量鋼矢板 ① 250mm ② 333mm</td> <td>(m) (実数入力)</td> <td>(m) (実数入力)</td> <td>f 1 (表 7.1)</td> <td>f 2 (表 7.2)</td> <td>f 3 (表 7.3)</td> <td>f 4 (表 7.4)</td> <td>①有 ②無</td> <td>①発 ②商 電 源</td> <td>(実数入力) 標準 [0]</td> <td>(実数入力) 標準 [0]</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 商用電源の場合は、電力料 (Y-7500000) を単価登録すること。 2. 軽量鋼矢板の賃料又は材料費は、別途計上すること。 3. 本コードはクローラクレーン、パイロハンマ、発動発電機の低騒音型機種についても適用出来る。 4. J 10 条件で②を選択した場合は、J 13 条件は入力する必要はない。</p>		現場条件	100枚未満	100枚以上 300枚未満	300枚以上	作業条件	①	②	③	施 工 規 模				施工別コード	WR251020	施工単位	枚	施工区分	入 力 条 件													作業内容	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	J 8	J 9	J 10	J 11	J 12	J 13	各 種	矢板長	矢板根入長	矢板の種類	レキ質土・砂・砂質土に対する根入長	粘性土に対する根入長	作業条件による補正係数	作業条件による補正係数	作業条件による補正係数	作業条件による補正係数	トラクタクレーンの有無	使用電源	杭打機供用日当り運転時間	トラクタクレーン供用日当り運転時間	(m) (実数入力)	(m) (実数入力)	軽量鋼矢板 ① 250mm ② 333mm	(m) (実数入力)	(m) (実数入力)	f 1 (表 7.1)	f 2 (表 7.2)	f 3 (表 7.3)	f 4 (表 7.4)	①有 ②無	①発 ②商 電 源	(実数入力) 標準 [0]	(実数入力) 標準 [0]	<p>現行どおり</p> <p>(注) 1. 商用電源の場合は、電力料 (Y-7500000) を単価登録すること。 2. 軽量鋼矢板の賃料又は材料費は、別途計上すること。 3. 本コードはクローラクレーン、パイロハンマ、発動発電機の低騒音型機種についても適用出来る。 4. J 10 条件で②を選択した場合は、J 13 条件は入力する必要はない。</p>		備考
現場条件	100枚未満	100枚以上 300枚未満	300枚以上																																																																								
作業条件	①	②	③																																																																								
施 工 規 模																																																																											
施工別コード	WR251020	施工単位	枚																																																																								
施工区分	入 力 条 件																																																																										
作業内容	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	J 6	J 7	J 8	J 9	J 10	J 11	J 12	J 13																																																														
各 種	矢板長	矢板根入長	矢板の種類	レキ質土・砂・砂質土に対する根入長	粘性土に対する根入長	作業条件による補正係数	作業条件による補正係数	作業条件による補正係数	作業条件による補正係数	トラクタクレーンの有無	使用電源	杭打機供用日当り運転時間	トラクタクレーン供用日当り運転時間																																																														
	(m) (実数入力)	(m) (実数入力)	軽量鋼矢板 ① 250mm ② 333mm	(m) (実数入力)	(m) (実数入力)	f 1 (表 7.1)	f 2 (表 7.2)	f 3 (表 7.3)	f 4 (表 7.4)	①有 ②無	①発 ②商 電 源	(実数入力) 標準 [0]	(実数入力) 標準 [0]																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 5/5																																																																								

改正理由	一部改正	改正 現行																																																					
現 行	改 正	備 考																																																					
<p>②-3 油圧圧入引抜き</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、油圧式杭圧入引抜き機による鋼矢板の圧入（$N_{max} \leq 600$）及び引抜きの施工に適用する。 なお、継矢板の施工法は、先行する鋼矢板を圧入後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手部を溶接するものである。 $N_{max} \leq 50$での施工における油圧式杭圧入引抜き機の反力チャックのつかみ代は次のとおりとする。 ・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ_L、Ⅵ_L、Ⅱw、Ⅲw、Ⅳw型の場合：500mmを標準とする。 ・ハット形鋼矢板（10H、25H型）の場合：550mmを標準とする。 $N_{max} \leq 50$での施工における布掘深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は反力チャックのつかみ代と同じ幅を標準とする。なお、$50 < N_{max} \leq 600$の施工における布掘深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は、1,000mmを標準とする。 また、鋼矢板式毎の圧入長（引抜長）の適用範囲は、次表を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <table border="1" data-bbox="257 655 963 759"> <caption>表1.1 圧入長(引抜長) (m)</caption> <thead> <tr> <th>鋼矢板の型式</th> <th>Ⅱ型</th> <th>Ⅲ型</th> <th>Ⅳ型</th> <th>Ⅴ型</th> <th>Ⅵ型</th> <th>Ⅱw型</th> <th>Ⅲw型</th> <th>Ⅳw型</th> <th>10H型</th> <th>25H型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">圧入長</td> <td>$N_{max} \leq 25$</td> <td>10以下</td> <td>15以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td>$N_{max} \leq 50$</td> <td>12以下</td> <td>18以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>14以下</td> <td>25以下</td> <td>14以下</td> <td>25以下</td> </tr> <tr> <td>$50 < N_{max} \leq 600$</td> <td>10以下</td> <td>15以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>12以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>引抜長</td> <td>12以下</td> <td>18以下</td> <td>20以下</td> <td>25以下</td> <td>25以下</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入長(引抜長)とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長(引抜長)であり、鋼矢板長とは異なる。 2. 圧入 ($N_{max} \leq 50$) は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用するものとし、$N_{max} \leq 25$においても転石等によりやむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する場合は適用出来る。 3. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 4. 圧入 ($600 < N_{max}$) は別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要</p> <p>2-1 施工フロー</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 圧入 ($N_{max} \leq 25$)</p>  <p>※ 施工機械足場用の敷鉄板の施工を含む。 (注) 本手順で対応しているのは、実線部分である。</p> <p>図2-1 施工フロー(圧入($N_{max} \leq 25$))</p> <p>II-5-②-38</p>	鋼矢板の型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	Ⅴ型	Ⅵ型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型	圧入長	$N_{max} \leq 25$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	12以下	25以下	$N_{max} \leq 50$	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	14以下	25以下	14以下	25以下	$50 < N_{max} \leq 600$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	—	—	引抜長	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	—	—	—	—	—	<p>②-3 油圧圧入引抜き</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、油圧式杭圧入引抜き機による鋼矢板の圧入（$N_{max} \leq 600$）及び引抜きの施工に適用する。 なお、継矢板の施工法は、先行する鋼矢板を圧入後、それに接続する鋼矢板を鉛直に建込んだ状態で継手部を溶接するものである。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。 $N_{max} \leq 50$での施工における油圧式杭圧入引抜き機の反力チャックのつかみ代は次のとおりとする。 ・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ_L、Ⅵ_L、Ⅱw、Ⅲw、Ⅳw型の場合：500mmを標準とする。 ・ハット形鋼矢板（10H、25H型）の場合：550mmを標準とする。 $N_{max} \leq 50$での施工における布掘深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は反力チャックのつかみ代と同じ幅を標準とする。なお、$50 < N_{max} \leq 600$の施工における布掘深さ（又は、地表面よりの余裕高さ）は、1,000mmを標準とする。 また、鋼矢板式毎の圧入長（引抜長）の適用範囲は、次表を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
鋼矢板の型式	Ⅱ型	Ⅲ型	Ⅳ型	Ⅴ型	Ⅵ型	Ⅱw型	Ⅲw型	Ⅳw型	10H型	25H型																																													
圧入長	$N_{max} \leq 25$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	12以下	25以下																																													
	$N_{max} \leq 50$	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	14以下	25以下	14以下	25以下																																													
	$50 < N_{max} \leq 600$	10以下	15以下	20以下	25以下	25以下	12以下	25以下	—	—																																													
引抜長	12以下	18以下	20以下	25以下	25以下	—	—	—	—	—																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 1/3																																																				

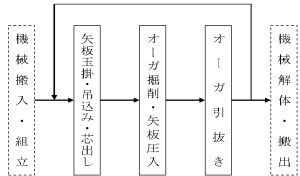
改正理由	一部改正		改正	備考																																																																																																		
	現	行	現 行																																																																																																			
2) 圧入継施工 (Nmax≤50)	<p>表3.14 日当り継施工枚数(N) (枚/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>鋼矢板型式</th> <th>6m以下</th> <th>9m以下</th> <th>12m以下</th> <th>15m以下</th> <th>19m以下</th> <th>23m以下</th> <th>25m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>II型</td> <td>14 (15)</td> <td>12 (13)</td> <td>11 (12)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>III型</td> <td>12 (13)</td> <td>11 (11)</td> <td>9.6 (10)</td> <td>8.4 (9.2)</td> <td>7.5 (8.4)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IV型</td> <td>11 (11)</td> <td>9.7 (10)</td> <td>8.9 (9.5)</td> <td>7.9 (8.6)</td> <td>7.1 (7.9)</td> <td>6.2 (7.1)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>V_L型</td> <td>7.0 (7.1)</td> <td>6.4 (6.7)</td> <td>5.8 (6.2)</td> <td>5.5 (5.8)</td> <td>5.0 (5.5)</td> <td>4.4 (5.0)</td> <td>4.4 (4.7)</td> </tr> <tr> <td>VI_L型</td> <td>5.9 (6.1)</td> <td>5.5 (5.7)</td> <td>5.1 (5.3)</td> <td>4.8 (5.1)</td> <td>4.4 (4.8)</td> <td>4.0 (4.4)</td> <td>4.0 (4.2)</td> </tr> <tr> <td>IIw型</td> <td>13 (13)</td> <td>11 (12)</td> <td>9.4 (10)</td> <td>8.5 (9.4)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>IIIw型</td> <td>11 (11)</td> <td>9.5 (10)</td> <td>8.2 (8.9)</td> <td>7.5 (8.2)</td> <td>6.7 (7.1)</td> <td>5.7 (6.7)</td> <td>5.2 (6.2)</td> </tr> <tr> <td>IVw型</td> <td>8.3 (8.6)</td> <td>7.5 (7.9)</td> <td>6.7 (7.2)</td> <td>6.2 (6.7)</td> <td>5.7 (6.0)</td> <td>5.0 (5.7)</td> <td>4.6 (5.3)</td> </tr> <tr> <td>10日型</td> <td>7.6 (7.9)</td> <td>6.9 (7.4)</td> <td>6.2 (6.7)</td> <td>5.7 (6.0)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>25日型</td> <td>6.3 (6.5)</td> <td>5.8 (6.1)</td> <td>5.3 (5.6)</td> <td>5.0 (5.1)</td> <td>4.5 (4.7)</td> <td>3.9 (4.5)</td> <td>3.9 (4.2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 圧入 (Nmax≤50) は、杭打ち用ウォータージェットを使用する場合に適用する。 2. 圧入長とは、地表面よりの鋼矢板の圧入長であり、鋼矢板長とは異なる。 3. 鋼矢板型式毎の適用範囲は、表 1. 1による。 4. 最小圧入長は、4.0m以上を標準とする。 5. 上 段：25<Nmax≤50 下段()書き：Nmax≤25で、転石等により、やむを得ず杭打ち用ウォータージェットを使用する必要がある場合。 6. 日当り継施工枚数には、敷鉄板の施工時間が含まれている。</p> <p>3) 鋼矢板1枚当り継施工箇所数による補正</p> <p>表3.15 補正係数(F)(鋼矢板1枚当り2箇所以上継施工を行う場合)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>鋼矢板1枚当り継施工箇所数(X)</th> <th>2箇所</th> <th>3箇所</th> <th>4箇所</th> <th>5箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数(F)</td> <td>0.66</td> <td>0.50</td> <td>0.40</td> <td>0.34</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 継施工費 「第II編第5章仮設工②-1パイプロハンマ工3. 施工歩掛3-3日当り施工枚(本)数(3)継施工費」により別途計上する。</p> <p>(4) 鋼矢板の引抜き・切断 鋼矢板を鉛直に吊上げた状態で、鋼矢板を切断する場合には、別途計上する。</p> <p>II-5-②-46</p>		鋼矢板型式	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下	II型	14 (15)	12 (13)	11 (12)	—	—	—	—	III型	12 (13)	11 (11)	9.6 (10)	8.4 (9.2)	7.5 (8.4)	—	—	IV型	11 (11)	9.7 (10)	8.9 (9.5)	7.9 (8.6)	7.1 (7.9)	6.2 (7.1)	—	V _L 型	7.0 (7.1)	6.4 (6.7)	5.8 (6.2)	5.5 (5.8)	5.0 (5.5)	4.4 (5.0)	4.4 (4.7)	VI _L 型	5.9 (6.1)	5.5 (5.7)	5.1 (5.3)	4.8 (5.1)	4.4 (4.8)	4.0 (4.4)	4.0 (4.2)	IIw型	13 (13)	11 (12)	9.4 (10)	8.5 (9.4)	—	—	—	IIIw型	11 (11)	9.5 (10)	8.2 (8.9)	7.5 (8.2)	6.7 (7.1)	5.7 (6.7)	5.2 (6.2)	IVw型	8.3 (8.6)	7.5 (7.9)	6.7 (7.2)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	5.0 (5.7)	4.6 (5.3)	10日型	7.6 (7.9)	6.9 (7.4)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	—	—	—	25日型	6.3 (6.5)	5.8 (6.1)	5.3 (5.6)	5.0 (5.1)	4.5 (4.7)	3.9 (4.5)	3.9 (4.2)	鋼矢板1枚当り継施工箇所数(X)	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所	補正係数(F)	0.66	0.50	0.40	0.34	<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
鋼矢板型式	6m以下	9m以下	12m以下	15m以下	19m以下	23m以下	25m以下																																																																																															
II型	14 (15)	12 (13)	11 (12)	—	—	—	—																																																																																															
III型	12 (13)	11 (11)	9.6 (10)	8.4 (9.2)	7.5 (8.4)	—	—																																																																																															
IV型	11 (11)	9.7 (10)	8.9 (9.5)	7.9 (8.6)	7.1 (7.9)	6.2 (7.1)	—																																																																																															
V _L 型	7.0 (7.1)	6.4 (6.7)	5.8 (6.2)	5.5 (5.8)	5.0 (5.5)	4.4 (5.0)	4.4 (4.7)																																																																																															
VI _L 型	5.9 (6.1)	5.5 (5.7)	5.1 (5.3)	4.8 (5.1)	4.4 (4.8)	4.0 (4.4)	4.0 (4.2)																																																																																															
IIw型	13 (13)	11 (12)	9.4 (10)	8.5 (9.4)	—	—	—																																																																																															
IIIw型	11 (11)	9.5 (10)	8.2 (8.9)	7.5 (8.2)	6.7 (7.1)	5.7 (6.7)	5.2 (6.2)																																																																																															
IVw型	8.3 (8.6)	7.5 (7.9)	6.7 (7.2)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	5.0 (5.7)	4.6 (5.3)																																																																																															
10日型	7.6 (7.9)	6.9 (7.4)	6.2 (6.7)	5.7 (6.0)	—	—	—																																																																																															
25日型	6.3 (6.5)	5.8 (6.1)	5.3 (5.6)	5.0 (5.1)	4.5 (4.7)	3.9 (4.5)	3.9 (4.2)																																																																																															
鋼矢板1枚当り継施工箇所数(X)	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所																																																																																																		
補正係数(F)	0.66	0.50	0.40	0.34																																																																																																		
積算上の注意事項				<p>(控え頁)</p> <p>2/3</p>																																																																																																		

工 種	油圧圧入引抜工
-----	---------

改正理由	一部改正		改正		備考																																																																																					
	現	行	改	正																																																																																						
(8) 機械運転単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →202 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第1次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →132 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼欠板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →202 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 II・III・IV型用)</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第3次基準値)普通鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →208 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 V・VI・IIw・IIIw・IVw型用)</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第2次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →202 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウオータージェット</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →120 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →107 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →139 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>ク レ ー ン 付 台 船</td> <td>(クローラクレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積</td> <td>機-11</td> <td>運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 (クローラクレーン) 燃料消費量 →45 機械損料数量→1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>引 船</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>機-11</td> <td>運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 主燃料 →重油 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.21 機械損料単位→供用日</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 →202 機械損料数量→1.45	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第1次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量 →132 機械損料数量→1.45	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼欠板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 →202 機械損料数量→1.45	油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 II・III・IV型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第3次基準値)普通鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 →208 機械損料数量→1.45	油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 V・VI・IIw・IIIw・IVw型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第2次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 →202 機械損料数量→1.45	杭 打 ち 用 ウオータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量 →120 機械損料数量→1.45	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →107 機械損料数量→1.45	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →139 機械損料数量→1.45	ク レ ー ン 付 台 船	(クローラクレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積	機-11	運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 (クローラクレーン) 燃料消費量 →45 機械損料数量→1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→1.45	引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 主燃料 →重油 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.21 機械損料単位→供用日	(8) 機械運転単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →202 170 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第1次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →132 113 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼欠板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →202 170 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 II・III・IV型用)</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第3次基準値)普通鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →208 176 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 V・VI・IIw・IIIw・IVw型用)</td> <td>エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第2次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →202 170 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>杭 打 ち 用 ウオータージェット</td> <td>エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 →120 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →107 88 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量 →139 120 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>ク レ ー ン 付 台 船</td> <td>(クローラクレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積</td> <td>機-11</td> <td>運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 (クローラクレーン) 燃料消費量 →45 機械損料数量→1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→1.45</td> </tr> <tr> <td>引 船</td> <td>鋼製 D 100PS型 4.9GT</td> <td>機-11</td> <td>運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 主燃料 →重油 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.21 機械損料単位→供用日</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 → 202 170 機械損料数量→1.45	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第1次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量 → 132 113 機械損料数量→1.45	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼欠板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 → 202 170 機械損料数量→1.45	油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 II・III・IV型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第3次基準値)普通鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 → 208 176 機械損料数量→1.45	油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 V・VI・IIw・IIIw・IVw型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第2次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 → 202 170 機械損料数量→1.45	杭 打 ち 用 ウオータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量 →120 機械損料数量→1.45	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 107 88 機械損料数量→1.45	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 139 120 機械損料数量→1.45	ク レ ー ン 付 台 船	(クローラクレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積	機-11	運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 (クローラクレーン) 燃料消費量 →45 機械損料数量→1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→1.45	引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 主燃料 →重油 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.21 機械損料単位→供用日	記載の修正
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																						
	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 →202 機械損料数量→1.45																																																																																						
	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第1次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量 →132 機械損料数量→1.45																																																																																						
	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼欠板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 →202 機械損料数量→1.45																																																																																						
	油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 II・III・IV型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第3次基準値)普通鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 →208 機械損料数量→1.45																																																																																						
	油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 V・VI・IIw・IIIw・IVw型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第2次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 →202 機械損料数量→1.45																																																																																						
	杭 打 ち 用 ウオータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量 →120 機械損料数量→1.45																																																																																						
	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →107 機械損料数量→1.45																																																																																						
	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 →139 機械損料数量→1.45																																																																																						
	ク レ ー ン 付 台 船	(クローラクレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積	機-11	運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 (クローラクレーン) 燃料消費量 →45 機械損料数量→1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→1.45																																																																																						
	引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 主燃料 →重油 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.21 機械損料単位→供用日																																																																																						
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																						
	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第2次基準値) 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 → 202 170 機械損料数量→1.45																																																																																						
	油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第1次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 981~1,471kN 引抜力 1,079~1,569kN	機-24	燃料消費量 → 132 113 機械損料数量→1.45																																																																																						
油圧式杭圧入引抜機	エンジン式ユニット・排出ガス対策型(第3次基準値) ハット形鋼欠板900mm用 圧入力 1,000kN 引抜力 1,100kN	機-24	燃料消費量 → 202 170 機械損料数量→1.45																																																																																							
油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 II・III・IV型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第3次基準値)普通鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 → 208 176 機械損料数量→1.45																																																																																							
油圧式杭圧入引抜機(鋼欠板 V・VI・IIw・IIIw・IVw型用)	エンジン式ユニット(硬質地盤専用)・排出ガス対策型(第2次基準値)広幅鋼欠板用 圧入力 800kN 引抜力 900kN	機-24	燃料消費量 → 202 170 機械損料数量→1.45																																																																																							
杭 打 ち 用 ウオータージェット	エンジン式・排出ガス対策型(第1次基準値) 圧力 14.7MPa 吐出量 325ℓ/min	機-24	燃料消費量 →120 機械損料数量→1.45																																																																																							
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 25 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 107 88 機械損料数量→1.45																																																																																							
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 50~51 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量 → 139 120 機械損料数量→1.45																																																																																							
ク レ ー ン 付 台 船	(クローラクレーン) 35~40 t 吊 (台船) 300 t 積	機-11	運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 (クローラクレーン) 燃料消費量 →45 機械損料数量→1.45 機械損料単位→供用日 (台船) 機械損料数量→1.45																																																																																							
引 船	鋼製 D 100PS型 4.9GT	機-11	運転1日当り単価表 船員名称 →高級船員 運転労務数量→1.00 主燃料 →重油 燃料消費量 →57 機械損料数量→1.21 機械損料単位→供用日																																																																																							
積算上の注意事項					(控え頁) 3/3																																																																																					

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																								
	現 行	改 正																																									
<p>4-3 作業係数 (F)</p> <p>現場作業条件による作業係数 (F) は、表 4.4 の基準作業係数 (F₀) に表 4.5 の作業条件による補正係数を加え算出する。</p> $F = F_0 + (f_1 + f_2 + f_3)$ <p>F : 作業係数 F₀ : 基準作業係数 f₁ ~ f₃ : 作業条件による補正係数</p> <p>(1) 基準作業係数 機種による係数は、次表とする。</p> <table border="1" data-bbox="488 630 788 715"> <caption>表4.4 基準作業係数</caption> <thead> <tr> <th colspan="2">工 種</th> <th>F₀</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>打込み</td> <td>プレボーリング</td> <td>0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 作業条件による補正係数 作業条件による係数は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="309 826 958 1050"> <caption>表4.5 作業条件による補正係数</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">条 件</th> <th rowspan="2">補正值</th> <th colspan="3">補正值</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>-0.05</th> <th>0</th> <th>+0.05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>f₁</td> <td>家屋、鉄道、橋梁、道路、施設、構造物などによる障害の程度</td> <td>かなりある</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>作業中断の有無、並びに機械の行動に制約される。</td> </tr> <tr> <td>f₂</td> <td>現場の広さによる作業難易の程度</td> <td>不良</td> <td>普通</td> <td>—</td> <td>機械の移動、矢板の仮置場所、矢板の吊込みなどに十分な広さがあるか。</td> </tr> <tr> <td>f₃</td> <td>施 工 規 模 (1工事当り)</td> <td>50本未満</td> <td>50本以上 150本未満</td> <td>150本以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、オーガスクリュ及びオーガヘッド損料、発動発電機を使用した場合の発動発電機損料及び運転経費等の費用であり、労務費、杭打機損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、商用電源を使用した場合は () 内の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" data-bbox="533 1184 810 1225"> <caption>表4.6 諸雑费率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>諸雑费率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>11(4)</td> </tr> </tbody> </table>	工 種		F ₀	打込み	プレボーリング	0.80	条 件	補正值	補正值			摘 要	-0.05	0	+0.05	f ₁	家屋、鉄道、橋梁、道路、施設、構造物などによる障害の程度	かなりある	なし	—	作業中断の有無、並びに機械の行動に制約される。	f ₂	現場の広さによる作業難易の程度	不良	普通	—	機械の移動、矢板の仮置場所、矢板の吊込みなどに十分な広さがあるか。	f ₃	施 工 規 模 (1工事当り)	50本未満	50本以上 150本未満	150本以上		諸雑费率	(%)	諸雑费率	11(4)	<p>現行どおり</p> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、オーガスクリュ及びオーガヘッド損料、発動発電機を使用した場合の発動発電機損料及び運転経費等の費用であり、労務費、杭打機損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、商用電源を使用した場合は () 内の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table border="1" data-bbox="1384 1136 1653 1177"> <caption>表4.6 諸雑费率 (%)</caption> <thead> <tr> <th>諸雑费率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸雑费率</td> <td>11(4)</td> </tr> </tbody> </table>	諸雑费率	(%)	諸雑费率	11(4)	<p>記載の変更 (歩掛改定に伴う)</p>
工 種		F ₀																																									
打込み	プレボーリング	0.80																																									
条 件	補正值	補正值			摘 要																																						
		-0.05	0	+0.05																																							
f ₁	家屋、鉄道、橋梁、道路、施設、構造物などによる障害の程度	かなりある	なし	—	作業中断の有無、並びに機械の行動に制約される。																																						
f ₂	現場の広さによる作業難易の程度	不良	普通	—	機械の移動、矢板の仮置場所、矢板の吊込みなどに十分な広さがあるか。																																						
f ₃	施 工 規 模 (1工事当り)	50本未満	50本以上 150本未満	150本以上																																							
諸雑费率	(%)																																										
諸雑费率	11(4)																																										
諸雑费率	(%)																																										
諸雑费率	11(4)																																										
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																								

工 種	鋼矢板工(アースオーガ併用圧入工)
-----	-------------------

改正理由	一部改正	改正 現行																						
現	行	改	正																					
	備 考																							
<p>③ 鋼矢板工(アースオーガ併用圧入工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、アースオーガ併用圧入杭打機による鋼矢板の打込みに適用する。なお、適用出来る鋼矢板はⅡ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ_L型とし、オーガ径はⅡ、Ⅲ、Ⅳ型はφ320mm、Ⅴ_L型はφ400mmとする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本手順で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="414 782 884 893"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">最大N値</th> <th colspan="2">N_{max} ≤ 50</th> <th>50 < N_{max} ≤ 65</th> </tr> <tr> <th colspan="3">20m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧入長</td> <td colspan="3">アースオーガ (油圧式) 併用圧入杭打機</td> </tr> <tr> <td>機種</td> <td>34kN・m</td> <td colspan="2">アースオーガ併用圧入杭打機 90kW</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. アースオーガ併用圧入杭打機 (90kW) は、鋼矢板Ⅴ_L型のみ適用する。 2. 対象地盤の最大N値が 50 を超えるものについては、次式により換算N値を求めた上で適用する。 換算N値 = $\frac{1,500}{\text{落下50回当り貫入量 (cm)}}$ 3. 圧入長とは、地表面からの鋼矢板の圧入長さであり、鋼矢板長とは異なる。 4. アースオーガ (油圧式) 併用圧入杭打機については最大掘削トルク、アースオーガ併用圧入杭打機についてはオーガ出力を示す。</p> <p>4. 編成人員 鋼矢板の打込圧入作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="470 1109 806 1149"> <caption>表4.1 打込圧入の編成人員 (人)</caption> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>とび工</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>II-5-③-1</p>	最大N値	N _{max} ≤ 50		50 < N _{max} ≤ 65	20m以下			圧入長	アースオーガ (油圧式) 併用圧入杭打機			機種	34kN・m	アースオーガ併用圧入杭打機 90kW		土木一般世話役	とび工	普通作業員	1	2	1	<p>③ 鋼矢板工(アースオーガ併用圧入工)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、アースオーガ併用圧入杭打機による鋼矢板の打込みに適用する。なお、適用出来る鋼矢板はⅡ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ_L型とし、オーガ径はⅡ、Ⅲ、Ⅳ型はφ320mm、Ⅴ_L型はφ400mmとする。また、可検性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>	<p>(控え頁)</p> <p>1/2</p>
最大N値		N _{max} ≤ 50		50 < N _{max} ≤ 65																				
	20m以下																							
圧入長	アースオーガ (油圧式) 併用圧入杭打機																							
機種	34kN・m	アースオーガ併用圧入杭打機 90kW																						
土木一般世話役	とび工	普通作業員																						
1	2	1																						
積算上の注意事項																								

工 種	鋼矢板工(アースオーガ併用圧入工)
-----	-------------------

改正理由	一部改正		改正	備考																																				
	現	行	現 行																																					
	<p style="text-align: center;">表5.4 日当り施工枚数(V_L型) (枚/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>最大N値Nmax 圧入長(m)</th> <th>25 以下</th> <th>25を超え 50以下</th> <th>50を超え 65以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2以下</td> <td>35</td> <td>29</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>2を超え 4以下</td> <td>29</td> <td>20</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>4を超え 6以下</td> <td>24</td> <td>15</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>6を超え 8以下</td> <td>21</td> <td>12</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>8を超え 10以下</td> <td>19</td> <td>10</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>10を超え13以下</td> <td>16</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>13を超え16以下</td> <td>14</td> <td>7</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>16を超え20以下</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 最大N値が50を超えるものについては、換算N値とする。</p>		最大N値Nmax 圧入長(m)	25 以下	25を超え 50以下	50を超え 65以下	2以下	35	29	25	2を超え 4以下	29	20	16	4を超え 6以下	24	15	11	6を超え 8以下	21	12	9	8を超え 10以下	19	10	7	10を超え13以下	16	8	6	13を超え16以下	14	7	5	16を超え20以下	12	6	4	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>	
最大N値Nmax 圧入長(m)	25 以下	25を超え 50以下	50を超え 65以下																																					
2以下	35	29	25																																					
2を超え 4以下	29	20	16																																					
4を超え 6以下	24	15	11																																					
6を超え 8以下	21	12	9																																					
8を超え 10以下	19	10	7																																					
10を超え13以下	16	8	6																																					
13を超え16以下	14	7	5																																					
16を超え20以下	12	6	4																																					
<p>5-2 諸雑費</p> <p>諸雑費は、掘削土処理(穴埋め作業等)作業費、矢板等設置現場内小運搬費、オーガスクリュ及びオーガヘッド損料、電力に関する経費、足場材(敷鉄板等)、鋼矢板圧入金具取付に関する経費等の費用であり、労務費、杭打機損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	<p style="text-align: center;">表5.5 諸雑费率 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>諸雑费率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機34kN・m</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ併用圧入杭打機90kW</td> <td>39</td> </tr> </tbody> </table>		機 種	諸雑费率	アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機34kN・m	34	アースオーガ併用圧入杭打機90kW	39	<p>5-2 諸雑費</p> <p>諸雑費は、掘削土処理(穴埋め作業等)作業費、矢板等設置現場内小運搬費、オーガスクリュ及びオーガヘッド損料、電力に関する経費、足場材(敷鉄板等)、鋼矢板圧入金具取付に関する経費等の費用であり、労務費、杭打機損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	<p style="text-align: center;">表5.5 諸雑费率 (%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>諸雑费率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機34kN・m</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>アースオーガ併用圧入杭打機90kW</td> <td>3937</td> </tr> </tbody> </table>	機 種	諸雑费率	アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機34kN・m	34	アースオーガ併用圧入杭打機90kW	39 37	<p style="text-align: center;">記載の変更 (歩掛改定に伴う)</p>																							
機 種	諸雑费率																																							
アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機34kN・m	34																																							
アースオーガ併用圧入杭打機90kW	39																																							
機 種	諸雑费率																																							
アースオーガ(油圧式)併用圧入杭打機34kN・m	34																																							
アースオーガ併用圧入杭打機90kW	39 37																																							
積算上の注意事項				<p>(控え頁)</p> <p>2/2</p>																																				

工 種	鋼矢板 (H形鋼) 工 (クレーン引抜き)
-----	-----------------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考															
	<p>④ 鋼矢板 (H形鋼) 工 (クレーン引抜き)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、引抜き10m以上20m以下の鋼矢板及びH形鋼のクレーンとワイヤ式杭抜き機による施工に適用する。適用にあたっては、現場条件により他工法との比較検討を行うものとする。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p>2-2 参考図等</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="360 1061 916 1209"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>杭 抜 き 機</td> <td>(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t) (クローラークレーン) 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>ワイヤ式杭抜き機 + クローラークレーン (ベースマシン)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 20t吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>合引き及び吊出し用</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>II-5-④-1</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	杭 抜 き 機	(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t) (クローラークレーン) 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊	台	1	ワイヤ式杭抜き機 + クローラークレーン (ベースマシン)	ラフテレンクレーン	油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 20t吊	"	1	合引き及び吊出し用	<p>④ 鋼矢板 (H形鋼) 工 (クレーン引抜き)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、引抜き10m以上20m以下の鋼矢板及びH形鋼のクレーンとワイヤ式杭抜き機による施工に適用する。適用にあたっては、現場条件により他工法との比較検討を行うものとする。なお、可撓性鋼矢板については適用外とする。</p> <p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要														
杭 抜 き 機	(杭抜き機) ワイヤ式 最大引抜き力2,940kN (300t) (クローラークレーン) 油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型・排出ガス対策型 (第1次基準値) 30~35t吊	台	1	ワイヤ式杭抜き機 + クローラークレーン (ベースマシン)														
ラフテレンクレーン	油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 20t吊	"	1	合引き及び吊出し用														
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1															

改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
現	行	改	正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>⑤ 鋼矢板施工法選定表(参考)</p> <p>⑤-1 鋼矢板打込施工法選定表(参考)</p> <p>鋼矢板打込施工法選定表は、陸上での一般的な施工条件(鋼矢板型式、環境条件、N値及び継施工の有無)を基として経済性を考慮した参考の選定表である。なお、現場施工条件等により本表により難い場合は、比較検討すること。</p>		<p>現行どおり</p>	<p>記載の修正</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">鋼矢板型式</th> <th rowspan="3">環境対策</th> <th rowspan="3">打込長</th> <th colspan="4">継施工無し</th> <th colspan="4">継施工有り</th> </tr> <tr> <th colspan="4">N値</th> <th colspan="4">N値</th> </tr> <tr> <th>Nmax≦25 ※1</th> <th>25<Nmax≦50 ※1.2</th> <th>50<Nmax≦100 ※2</th> <th>≧600</th> <th>Nmax≦25 ※1</th> <th>25<Nmax≦50 ※1.2</th> <th>50<Nmax≦100 ※2</th> <th>≧600</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I A型</td> <td>無し</td> <td>L≦6m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">II型</td> <td rowspan="3">無し</td> <td>L<4m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦9m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>電動式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td>—</td> <td>電動式バイプロハンマ</td> <td>電動式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>9m<L≦15m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">低振動</td> <td>L<4m</td> <td colspan="4">油圧式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦10m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td>—</td> <td>油圧式バイプロハンマ</td> <td>油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦15m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">無振動</td> <td>4m≦L≦10m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)</td> <td>—</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦12m</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">III型</td> <td rowspan="3">無し</td> <td>L<4m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦12m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>電動式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td>—</td> <td>電動式バイプロハンマ</td> <td>電動式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>12m<L≦18m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">低振動</td> <td>L<4m</td> <td colspan="4">油圧式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦9m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td>—</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>—</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>9m<L≦15m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">無振動</td> <td>4m≦L≦10m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)</td> <td>—</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦18m</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td colspan="3">—</td> </tr> </tbody> </table>		鋼矢板型式	環境対策	打込長	継施工無し				継施工有り				N値				N値				Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧600	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧600	I A型	無し	L≦6m	電動式バイプロハンマ				—				II型	無し	L<4m	電動式バイプロハンマ				—				4m≦L≦9m	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	電動式バイプロハンマ	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—			9m<L≦15m	—				—				低振動	L<4m	油圧式バイプロハンマ				—				4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	油圧式バイプロハンマ	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—			10m<L≦15m	—				—				無振動	4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)	—	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用	—			10m<L≦12m	—	—	—	—	—	—			III型	無し	L<4m	電動式バイプロハンマ				—				4m≦L≦12m	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	電動式バイプロハンマ	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—			12m<L≦18m	—				—				低振動	L<4m	油圧式バイプロハンマ				—				4m≦L≦9m	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	油圧式杭圧入引換機	—	—			9m<L≦15m	—				—				無振動	4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)	—	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用	—			10m<L≦18m	—	—	—	—	—	—			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">鋼矢板型式</th> <th rowspan="3">環境対策</th> <th rowspan="3">打込長</th> <th colspan="4">継施工無し</th> <th colspan="4">継施工有り</th> </tr> <tr> <th colspan="4">N値</th> <th colspan="4">N値</th> </tr> <tr> <th>Nmax≦25 ※1</th> <th>25<Nmax≦50 ※1.2</th> <th>50<Nmax≦100 ※2</th> <th>≧600</th> <th>Nmax≦25 ※1</th> <th>25<Nmax≦50 ※1.2</th> <th>50<Nmax≦100 ※2</th> <th>≧600</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I A型</td> <td>無し</td> <td>L≦6m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">II型</td> <td rowspan="3">無し</td> <td>L<4m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦9m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>電動式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td>—</td> <td>電動式バイプロハンマ</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>電動式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td>9m<L≦15m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">低振動</td> <td>L<4m</td> <td colspan="4">油圧式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦10m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td>—</td> <td>油圧式バイプロハンマ</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦15m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">無振動</td> <td>4m≦L≦10m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)</td> <td>—</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦12m</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">III型</td> <td rowspan="3">無し</td> <td>L<4m</td> <td colspan="4">電動式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦12m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>電動式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td>—</td> <td>電動式バイプロハンマ</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>電動式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td>12m<L≦18m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">低振動</td> <td>L<4m</td> <td colspan="4">油圧式バイプロハンマ</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦9m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用</td> <td>—</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>—</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>9m<L≦15m</td> <td colspan="4">—</td> <td colspan="4">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">無振動</td> <td>4m≦L≦10m</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)</td> <td>—</td> <td>油圧式杭圧入引換機</td> <td>油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用</td> <td colspan="3">—</td> </tr> <tr> <td>10m<L≦18m</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td colspan="3">—</td> </tr> </tbody> </table>		鋼矢板型式	環境対策	打込長	継施工無し				継施工有り				N値				N値				Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧600	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧600	I A型	無し	L≦6m	電動式バイプロハンマ				—				II型	無し	L<4m	電動式バイプロハンマ				—				4m≦L≦9m	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	電動式バイプロハンマ	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—		9m<L≦15m	—				—				低振動	L<4m	油圧式バイプロハンマ				—				4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	油圧式バイプロハンマ	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—		10m<L≦15m	—				—				無振動	4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)	—	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用	—			10m<L≦12m	—	—	—	—	—	—			III型	無し	L<4m	電動式バイプロハンマ				—				4m≦L≦12m	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	電動式バイプロハンマ	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—		12m<L≦18m	—				—				低振動	L<4m	油圧式バイプロハンマ				—				4m≦L≦9m	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	油圧式杭圧入引換機	—	—			9m<L≦15m	—				—				無振動	4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)	—	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用	—			10m<L≦18m	—	—	—	—	—	—			<p>II-5-⑤-1</p>
鋼矢板型式	環境対策				打込長	継施工無し				継施工有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
						N値				N値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2		≧600	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧600																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
I A型	無し	L≦6m	電動式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
II型	無し	L<4m	電動式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		4m≦L≦9m	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	電動式バイプロハンマ	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		9m<L≦15m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	低振動	L<4m	油圧式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	油圧式バイプロハンマ	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		10m<L≦15m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
無振動	4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)	—	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	10m<L≦12m	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
III型	無し	L<4m	電動式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		4m≦L≦12m	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	電動式バイプロハンマ	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		12m<L≦18m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	低振動	L<4m	油圧式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		4m≦L≦9m	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	油圧式杭圧入引換機	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		9m<L≦15m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
無振動	4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)	—	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	10m<L≦18m	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
鋼矢板型式	環境対策	打込長	継施工無し				継施工有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			N値				N値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧600	Nmax≦25 ※1	25<Nmax≦50 ※1.2	50<Nmax≦100 ※2	≧600																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
I A型	無し	L≦6m	電動式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
II型	無し	L<4m	電動式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		4m≦L≦9m	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	電動式バイプロハンマ	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		9m<L≦15m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	低振動	L<4m	油圧式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	油圧式バイプロハンマ	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		10m<L≦15m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
無振動	4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)	—	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	10m<L≦12m	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
III型	無し	L<4m	電動式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		4m≦L≦12m	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	電動式バイプロハンマ	油圧式杭圧入引換機	電動式バイプロハンマ ウォーシット併用	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		12m<L≦18m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	低振動	L<4m	油圧式バイプロハンマ				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		4m≦L≦9m	油圧式杭圧入引換機	油圧式バイプロハンマ ウォーシット併用	—	油圧式杭圧入引換機	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		9m<L≦15m	—				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
無振動	4m≦L≦10m	油圧式杭圧入引換機	50<Nmax≦80 油圧式杭圧入引換機 (緩衝地盤専用)	—	油圧式杭圧入引換機	油圧式杭圧入引換機 ウォーシット併用	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	10m<L≦18m	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 1/4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

改正理由	一部改正	改正	
		現行	

現 行 改 正 備 考

鋼矢板 型式	埋設 状況	打込長	総括工無し				総括工有り			
			N型				H型			
			Nmax≤25 ※1	25<Nmax≤50 ※1.2	50<Nmax≤100 ※2	≥100	Nmax≤25 ※1	25<Nmax≤50 ※1.2	50<Nmax≤100 ※2	≥100
V型	無し	L<4m	電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ	
		4m≤L≤9m	油圧式積圧入引換機		油圧式積圧入引換機		油圧式積圧入引換機		電動式バイプロハンマ ウォーキングホリ	
		9m<L≤15m								
		15m<L≤20m								
	底挿動	L<4m	油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ	
		4m≤L≤10m	油圧式積圧入引換機		油圧式積圧入引換機		油圧式積圧入引換機		油圧式バイプロハンマ ウォーキングホリ	
		10m<L≤20m								
		20m<L≤25m								
	無挿動	4m≤L≤20m	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	50<Nmax≤100 油圧式積圧入引換機 (設置地帯専用)	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	—	—
		L<4m	電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ ウォーキングホリ	
		4m≤L≤15m	油圧式積圧入引換機		電動式バイプロハンマ ウォーキングホリ		電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ ウォーキングホリ	
		15m<L≤20m								
VL型	底挿動	L<4m	油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ	
		4m≤L≤20m	油圧式積圧入引換機		油圧式積圧入引換機		油圧式積圧入引換機		油圧式バイプロハンマ ウォーキングホリ	
	無挿動	L<4m	—	—	—	—	—	—	—	—
		4m≤L≤20m	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	50<Nmax≤100 電動式アースホ ーリ専用積圧入 引換機	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	—	—
		20m<L≤25m								
		4m≤L≤20m	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	50<Nmax≤100 油圧式積圧入引換機 (設置地帯専用)	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	—	—

鋼矢板 型式	埋設 状況	打込長	総括工無し				総括工有り			
			N型				H型			
			Nmax≤25 ※1	25<Nmax≤50 ※1.2	50<Nmax≤100 ※2	≥100	Nmax≤25 ※1	25<Nmax≤50 ※1.2	50<Nmax≤100 ※2	≥100
V型	無し	L<4m	電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ	
		4m≤L≤9m	油圧式積圧入引換機		油圧式積圧入引換機		油圧式積圧入引換機		電動式バイプロハンマ ウォーキングホリ	
		9m<L≤15m								
		15m<L≤20m								
	底挿動	L<4m	油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ	
		4m≤L≤10m	油圧式積圧入引換機		油圧式積圧入引換機		油圧式積圧入引換機		油圧式バイプロハンマ ウォーキングホリ	
		10m<L≤20m								
		20m<L≤25m								
	無挿動	4m≤L≤20m	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	50<Nmax≤100 油圧式積圧入引換機 (設置地帯専用)	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	—	—
		L<4m	電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ ウォーキングホリ	
		4m≤L≤15m	油圧式積圧入引換機		電動式バイプロハンマ ウォーキングホリ		電動式バイプロハンマ		電動式バイプロハンマ ウォーキングホリ	
		15m<L≤20m								
VL型	底挿動	L<4m	油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ		油圧式バイプロハンマ	
		4m≤L≤20m	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	50<Nmax≤100 油圧式積圧入引換機 (設置地帯専用)	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	—	—
	無挿動	L<4m	—	—	—	—	—	—	—	—
		4m≤L≤20m	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	50<Nmax≤100 電動式アースホ ーリ専用積圧入 引換機	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	—	—
		20m<L≤25m								
		4m≤L≤20m	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	50<Nmax≤100 油圧式積圧入引換機 (設置地帯専用)	油圧式積圧入引換機	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	油圧式積圧入引換機 ウォーキングホリ	—	—

記載の修正

次頁へ移動

積算上の注意事項		(控え頁)
		2/4

改正理由	一部改正	改正 現 行																																																																																						
現	行	改	正																																																																																					
備 考																																																																																								
前頁から移動	→	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">鋼矢板 型式</th> <th rowspan="3">埋設 対象</th> <th rowspan="3">打込長</th> <th colspan="4">総括工機し</th> <th colspan="3">総括工機し</th> </tr> <tr> <th colspan="4">N値</th> <th colspan="3">N値</th> </tr> <tr> <th>Nmax≦25 ④1</th> <th>25<Nmax≦50 ④1.2</th> <th>50<Nmax≦100 ④2</th> <th>≦400</th> <th>Nmax≦25 ④1</th> <th>25<Nmax≦50 ④1.2</th> <th>50<Nmax≦100 ④2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">解し</td> <td rowspan="3">L<4m</td> <td>電動式バイブロハンマ</td> <td colspan="2">---</td> <td>---</td> <td>電動式バイブロハンマ</td> <td colspan="2">---</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦40m</td> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td colspan="2">---</td> <td>---</td> <td>電動式バイブロハンマ ウォータージェット併用</td> <td>電動式バイブロハンマ ウォータージェット併用</td> </tr> <tr> <td>40m<L≦10m</td> <td>---</td> <td colspan="2">---</td> <td>---</td> <td>---</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">20m留</td> <td rowspan="3">L<4m</td> <td>油圧式バイブロハンマ</td> <td colspan="2">---</td> <td>---</td> <td>油圧式バイブロハンマ</td> <td colspan="2">---</td> </tr> <tr> <td>4m≦L≦40m</td> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td colspan="2">---</td> <td>---</td> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>油圧式バイブロハンマ ウォータージェット併用</td> </tr> <tr> <td>40m<L≦10m</td> <td>---</td> <td colspan="2">---</td> <td>---</td> <td>---</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">兼設機</td> <td rowspan="2">4m≦L≦20m</td> <td>油圧式杭圧入引抜機</td> <td>油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用</td> <td colspan="2">---</td> <td>---</td> <td>油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用</td> <td>---</td> </tr> <tr> <td>---</td> <td>---</td> <td colspan="2">---</td> <td>---</td> <td>---</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1、以下の条件において、現場条件（転石等）により、やむを得ずウォータージェット併用施工とする場合は、別途考慮する。 ただし、低振動条件の油圧式杭圧入引抜機施工区分については、油圧式バイブロハンマ・ウォータージェット併用とする。 ・N値条件（電動式バイブロハンマ、油圧式バイブロハンマ）：Nmax<50 ・N値条件（油圧式杭圧入引抜機）：Nmax≦25 ※2、バイブロハンマ工におけるN値区分については、25<Nmax<50、50≦Nmax≦100と読み替える。</p>	鋼矢板 型式	埋設 対象	打込長	総括工機し				総括工機し			N値				N値			Nmax≦25 ④1	25<Nmax≦50 ④1.2	50<Nmax≦100 ④2	≦400	Nmax≦25 ④1	25<Nmax≦50 ④1.2	50<Nmax≦100 ④2	解し	L<4m	電動式バイブロハンマ	---		---	電動式バイブロハンマ	---		4m≦L≦40m	油圧式杭圧入引抜機	---		---	電動式バイブロハンマ ウォータージェット併用	電動式バイブロハンマ ウォータージェット併用	40m<L≦10m	---	---		---	---	---	20m留	L<4m	油圧式バイブロハンマ	---		---	油圧式バイブロハンマ	---		4m≦L≦40m	油圧式杭圧入引抜機	---		---	油圧式杭圧入引抜機	油圧式バイブロハンマ ウォータージェット併用	40m<L≦10m	---	---		---	---	---	兼設機	4m≦L≦20m	油圧式杭圧入引抜機	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	---		---	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	---	---	---	---		---	---	記載の修正
鋼矢板 型式	埋設 対象	打込長				総括工機し				総括工機し																																																																														
						N値				N値																																																																														
			Nmax≦25 ④1	25<Nmax≦50 ④1.2	50<Nmax≦100 ④2	≦400	Nmax≦25 ④1	25<Nmax≦50 ④1.2	50<Nmax≦100 ④2																																																																															
解し	L<4m	電動式バイブロハンマ	---		---	電動式バイブロハンマ	---																																																																																	
		4m≦L≦40m	油圧式杭圧入引抜機	---		---	電動式バイブロハンマ ウォータージェット併用	電動式バイブロハンマ ウォータージェット併用																																																																																
		40m<L≦10m	---	---		---	---	---																																																																																
20m留	L<4m	油圧式バイブロハンマ	---		---	油圧式バイブロハンマ	---																																																																																	
		4m≦L≦40m	油圧式杭圧入引抜機	---		---	油圧式杭圧入引抜機	油圧式バイブロハンマ ウォータージェット併用																																																																																
		40m<L≦10m	---	---		---	---	---																																																																																
兼設機	4m≦L≦20m	油圧式杭圧入引抜機	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	---		---	油圧式杭圧入引抜機 ウォータージェット併用	---																																																																																
		---	---	---		---	---																																																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 4/4																																																																																					

工 種	仮設材設置撤去工
-----	----------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																								
	<p>⑥ 仮設材設置撤去工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、土留（縦杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、切梁、腹起し、タイロッド、横矢板（土留板）及び覆工板の設置撤去工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(切梁・腹起し設置・撤去工)</p> <pre> graph TD A[矢板・H鋼打込] --> B[掘削] B --> C[切梁・腹起し設置] C --> D[本体施工] D --> E[切梁・腹起し撤去] E --> F[埋戻し] F --> G[矢板・H鋼引抜] </pre> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(タイロッド・腹起し設置・撤去工)</p> <pre> graph TD A[矢板打込] --> B[掘削] B --> C[タイロッド・腹起し設置] C --> D[本体施工] D --> E[タイロッド・腹起し撤去] E --> F[矢板引抜] </pre> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(覆工板・覆工板受桁設置・撤去工)</p> <pre> graph TD A[覆工板受桁設置] --> B[覆工板設置] B --> C[本体施工] C --> D[覆工板撤去] D --> E[覆工板受桁撤去] </pre> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(横矢板設置・撤去工)</p> <pre> graph TD A[H鋼打込] --> B[掘削] B --> C[横矢板設置] C --> D[本体施工] D --> E[※横矢板撤去] E --> F[埋戻し] F --> G[H鋼引抜] </pre> </div> </div> <p style="text-align: center;">※必要に応じて計上</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などラフテレーンクレーンによる作業が困難な場合は、クローラクレーン等現場条件に適合した機種とすることが出来る。</p> <p style="text-align: center;">II-5-⑥-1</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	台	1		<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 第2次基準値 (2011年規制) 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などラフテレーンクレーンによる作業が困難な場合は、クローラクレーン等現場条件に適合した機種とすることが出来る。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 第2次基準値 (2011年規制) 25t吊	台	1		<p>記載の変更</p>
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																						
切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	台	1																							
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																						
切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 第2次基準値 (2011年規制) 25t吊	台	1																							
積算上の注意事項			<p>(控え頁)</p> <p>1/9</p>																								

工 種	仮設材設置撤去工
-----	----------

改 正 理 由	一部改正	改 正	
		現 行	

現	行	改	正	備 考
---	---	---	---	-----

4. 施 工 歩 掛
4-1 施工歩掛
各工種の施工歩掛は、次表を標準とする。

表4.1 施工歩掛

名 称	規 格	単 位	工 種 区 分					
			1		2		3	
			切梁・腹起し (10t当り)	タイロッド・腹起し (10t当り)	切梁・腹起し (10t当り)	タイロッド・腹起し (10t当り)	積込板 (10m ² 当り)	積込板 (10m ² 当り)
土木一般世話役		人	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	0.4	0.2
とび工		#	3.2(1.9)	1.9(1.2)	9.9	4.4	—	—
溶接工		#	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	—	—
普通作業員		#	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	1.2	0.6
ラフレレン クレーン運転	油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	—	—
諸 雑 費 率		%	4	6	8	9	—	—
歩掛算上の施工 質量又は施工面積			主部材及び副部材の 全質量		タイロッド及び 腹起し材の質量		壁面積	

- (注) 1. 切梁・腹起しにおいては、加工材を標準とし、中間支柱の施工は含まない。また、火打ブロックを使用する場合は、()内の値を計上する。
2. タイロッド施工時の鋼矢板の穴開け加工費を含む。
3. タイロッド・腹起しにおいては、中埋土の充填排除は含まない。
4. 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素ガス、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

表4.2 覆工板・覆工板受桁設置、撤去歩掛

名 称	規 格	単 位	工 種 区 分					
			4		5		6	
			覆工板設置面積700m ² 以下 覆工板・覆工板受桁 (100m ² 当り)		覆工板設置面積700m ² を超える 覆工板 (100m ² 当り)		覆工板受桁 (10t当り)	
土木一般世話役		人	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0
とび工		#	4.6	2.7	2.5	1.4	1.6	1.0
溶接工		#	2.1	1.3	—	—	1.6	1.0
普通作業員		#	5.1	3.2	0.8	0.5	3.2	2.0
ラフレレン クレーン運転	油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値) 25t吊	日	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0
諸 雑 費 率		%	3	4	—	—	5	6
歩掛算上の施工 面積又は施工質量			覆工板の面積		覆工板の面積		覆工板受桁の質量	

- (注) 1. 工種区分「4」は、覆工板及び受桁、桁受の設置撤去の歩掛が含まれており、1工事当りの覆工板設置面積700m²以下に適用する。覆工板設置面積が700m²を超える場合は、工種区分「5」及び「6」を適用する。
2. 覆工板においては、掘置き(はめこみ式)の加工材を標準とし、路面のすりつけ作業は含まない。
3. 覆工板受桁においては、加工材を標準とする。
4. 覆工板受桁用桁受においては、(注)3に準じ加工材を標準とする。なお、歩掛算出については覆工板受桁の質量と覆工板受桁用桁受の質量を含めて算出する。
5. 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素ガス、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

II-5-⑥-2

積算上の注意事項

4. 施 工 歩 掛
4-1 施工歩掛
各工種の施工歩掛は、次表を標準とする。

表4.1 施工歩掛

名 称	規 格	単 位	工 種 区 分					
			1		2		3	
			切梁・腹起し (10t当り)	タイロッド・腹起し (10t当り)	切梁・腹起し (10t当り)	タイロッド・腹起し (10t当り)	積込板 (10m ² 当り)	積込板 (10m ² 当り)
土木一般世話役		人	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	0.4	0.2
とび工		#	3.2(1.9)	1.9(1.2)	9.9	4.4	—	—
溶接工		#	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	—	—
普通作業員		#	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	1.2	0.6
ラフレレン クレーン運転	油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 25t吊	日	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	—	—
諸 雑 費 率		%	5+	7+	10+	12+	—	—
歩掛算上の施工 質量又は施工面積			主部材及び副部材の 全質量		タイロッド及び 腹起し材の質量		壁面積	

- (注) 1. 切梁・腹起しにおいては、加工材を標準とし、中間支柱の施工は含まない。また、火打ブロックを使用する場合は、()内の値を計上する。
2. タイロッド施工時の鋼矢板の穴開け加工費を含む。
3. タイロッド・腹起しにおいては、中埋土の充填排除は含まない。
4. 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素ガス、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

表4.2 覆工板・覆工板受桁設置、撤去歩掛

名 称	規 格	単 位	工 種 区 分					
			4		5		6	
			覆工板設置面積700m ² 以下 覆工板・覆工板受桁 (100m ² 当り)		覆工板設置面積700m ² を超える 覆工板 (100m ² 当り)		覆工板受桁 (10t当り)	
土木一般世話役		人	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0
とび工		#	4.6	2.7	2.5	1.4	1.6	1.0
溶接工		#	2.1	1.3	—	—	1.6	1.0
普通作業員		#	5.1	3.2	0.8	0.5	3.2	2.0
ラフレレン クレーン運転	油圧伸縮シブ型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 25t吊	日	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0
諸 雑 費 率		%	4+	6+	—	—	6+	8+
歩掛算上の施工 面積又は施工質量			覆工板の面積		覆工板の面積		覆工板受桁の質量	

- (注) 1. 工種区分「4」は、覆工板及び受桁、桁受の設置撤去の歩掛が含まれており、1工事当りの覆工板設置面積700m²以下に適用する。覆工板設置面積が700m²を超える場合は、工種区分「5」及び「6」を適用する。
2. 覆工板においては、掘置き(はめこみ式)の加工材を標準とし、路面のすりつけ作業は含まない。
3. 覆工板受桁においては、加工材を標準とする。
4. 覆工板受桁用桁受においては、(注)3に準じ加工材を標準とする。なお、歩掛算出については覆工板受桁の質量と覆工板受桁用桁受の質量を含めて算出する。
5. 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素ガス、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

記載の変更

(控え頁)

改正理由	一部改正	改正 <hr/> 現行																																																																																																																																																																																																																																																																							
現 行		改 正																																																																																																																																																																																																																																																																							
備 考																																																																																																																																																																																																																																																																									
<p>8. 単 備 表</p> <p>(1) 山留材質料 1 t 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td style="text-align: center;">WB251910</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>主 部 材 賃 料</td> <td></td> <td>t</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td>主部材</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>副 部 材 賃 料</td> <td>副部材(A)</td> <td>"</td> <td>0.22(0.67)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td>副部材(A)</td> <td>"</td> <td>0.22(0.67)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td>副部材(B)</td> <td>"</td> <td>0.04(0.06)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 覆工板賃料 1 m²当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td style="text-align: center;">WB251920</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>覆 工 板 賃 料</td> <td></td> <td>m²</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) 覆工板受桁及び覆工板受桁受賃料（設置面積700m²以下） 1 m²当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td style="text-align: center;">WB251920</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>受 桁 ・ 桁 受 賃 料</td> <td></td> <td>t</td> <td>0.134</td> <td>H形鋼（山留主部材）</td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.134</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(4) 切梁・腹起し設置・撤去10 t 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td style="text-align: center;">WB251930</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			施工歩掛コード	WB251910	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 部 材 賃 料		t	1		修 理 費 及 び 損 耗 費	主部材	"	1		副 部 材 賃 料	副部材(A)	"	0.22(0.67)		修 理 費 及 び 損 耗 費	副部材(A)	"	0.22(0.67)		修 理 費 及 び 損 耗 費	副部材(B)	"	0.04(0.06)		諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB251920	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	覆 工 板 賃 料		m ²	1		修 理 費 及 び 損 耗 費		"	1		諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB251920	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	受 桁 ・ 桁 受 賃 料		t	0.134	H形鋼（山留主部材）	修 理 費 及 び 損 耗 費		"	0.134		諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB251930	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1	と び 工		"		"	溶 接 工		"		"	普 通 作 業 員		"		"	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					<p>8. 単 備 表</p> <p>(1) 山留材質料 1 t 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td style="text-align: center;">WB251910</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>主 部 材 賃 料</td> <td></td> <td>t</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td>主部材</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>副 部 材 賃 料</td> <td>副部材(A)</td> <td>"</td> <td>0.22(0.67)</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td>副部材(A)</td> <td>"</td> <td>0.22(0.67)</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td>副部材(B)</td> <td>"</td> <td>0.04(0.06)</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">} 現行どおり</p> <p>(3) 覆工板受桁及び覆工板受桁受賃料（覆工板設置面積700m²以下） 1 m²当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td style="text-align: center;">WB251920</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>受 桁 ・ 桁 受 賃 料</td> <td></td> <td>t</td> <td>0.134</td> <td>H形鋼（山留主部材）</td> </tr> <tr> <td>修 理 費 及 び 損 耗 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.134</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(4) 切梁・腹起し設置・撤去10 t 当り単備表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">施工歩掛コード</td> <td style="text-align: center;">WB251930</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			施工歩掛コード	WB251910	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	主 部 材 賃 料		t	1	表7.1	修 理 費 及 び 損 耗 費	主部材	"	1	"	副 部 材 賃 料	副部材(A)	"	0.22(0.67)	"	修 理 費 及 び 損 耗 費	副部材(A)	"	0.22(0.67)	"	修 理 費 及 び 損 耗 費	副部材(B)	"	0.04(0.06)	"	諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB251920	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	受 桁 ・ 桁 受 賃 料		t	0.134	H形鋼（山留主部材）	修 理 費 及 び 損 耗 費		"	0.134		諸 雑 費		式	1		計							施工歩掛コード	WB251930	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1	と び 工		"		"	溶 接 工		"		"	普 通 作 業 員		"		"	ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					記載の変更
		施工歩掛コード	WB251910																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
主 部 材 賃 料		t	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
修 理 費 及 び 損 耗 費	主部材	"	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
副 部 材 賃 料	副部材(A)	"	0.22(0.67)																																																																																																																																																																																																																																																																						
修 理 費 及 び 損 耗 費	副部材(A)	"	0.22(0.67)																																																																																																																																																																																																																																																																						
修 理 費 及 び 損 耗 費	副部材(B)	"	0.04(0.06)																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
		施工歩掛コード	WB251920																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
覆 工 板 賃 料		m ²	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
修 理 費 及 び 損 耗 費		"	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
		施工歩掛コード	WB251920																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
受 桁 ・ 桁 受 賃 料		t	0.134	H形鋼（山留主部材）																																																																																																																																																																																																																																																																					
修 理 費 及 び 損 耗 費		"	0.134																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
		施工歩掛コード	WB251930																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
と び 工		"		"																																																																																																																																																																																																																																																																					
溶 接 工		"		"																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
		施工歩掛コード	WB251910																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
主 部 材 賃 料		t	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
修 理 費 及 び 損 耗 費	主部材	"	1	"																																																																																																																																																																																																																																																																					
副 部 材 賃 料	副部材(A)	"	0.22(0.67)	"																																																																																																																																																																																																																																																																					
修 理 費 及 び 損 耗 費	副部材(A)	"	0.22(0.67)	"																																																																																																																																																																																																																																																																					
修 理 費 及 び 損 耗 費	副部材(B)	"	0.04(0.06)	"																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
		施工歩掛コード	WB251920																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
受 桁 ・ 桁 受 賃 料		t	0.134	H形鋼（山留主部材）																																																																																																																																																																																																																																																																					
修 理 費 及 び 損 耗 費		"	0.134																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
		施工歩掛コード	WB251930																																																																																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
と び 工		"		"																																																																																																																																																																																																																																																																					
溶 接 工		"		"																																																																																																																																																																																																																																																																					
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																																																																																					
ラフテレンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																					
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																					
計																																																																																																																																																																																																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 3/9																																																																																																																																																																																																																																																																						